

【1】 2011 学習院大学 2/6 経済

世界中の国々には、様々な政治体制がある。それぞれの歴史的な経緯を背景としていることは言うまでもない①。現在は、どの国も「民主主義」を真っ向から否定することはないが、実質的に見るとその民主主義にはかなり大きな相違も見られる。この点で1つの大きな差異は、政治的 A が制度的に十分保障されており、また実際の政治生活で有効に確保されている国と、そうとは言えない国との間にある。

政治的 A の制度的な保障が十分でない国としては、1991 年の湾岸戦争によって解体された B 支配時代のイラクや、金正日に統治されている北朝鮮などが典型的な例として挙げられる。また、社会主義国家の体裁を依然として採っている中国の場合も、民主主義を掲げているが、十分な意味での政治的 A が確立されているとは言い難い。C 制という上意下達型の組織原理を用いているが、これは実質的には共産党の一党独裁体制を擁護するレトリックになっているという面も否定できない。

他方、政治的 A が十分に保障されている国々の中でも、その政治体制にはかなり大きな相違が見られる。1つのグループは、アメリカを典型例の1つとする 大統領制②である。アメリカの政治体制③は、司法・立法・行政が明確に分立されていることに大きな特徴がある。

また、もう1つのグループはイギリスを代表とする議院内閣制である。イギリスでの議会の歴史は13世紀後半から14世紀まで遡るとされるが、さらにそれ以前、13世紀の初頭にも、封建制の中での 統治のルールを国王と封建貴族が確認しあった文書④が作成されるなど、議会制度の萌芽となる展開が見られた。その後、17世紀に入ると、1628年に議会は当時の国王チャールズ1世に D を認めさせた。さらに1689年には、カトリックを公言するジェームス2世が反動的独裁政治を進めようとしたことに端を発して E が起り、権利章典⑤が定められた。

その後イギリスでは、20世紀に入って上院に対する下院の優越が明確にされ、さらに近年では上院の改革が進められつつある。また、2010年5月に実施された総選挙の結果、保守党と自由民主党が連立政権を樹立した⑥。下院の選挙で完全な小選挙区制を採用しているイギリスでは、非常に珍しい出来事であった。

問1 文中の空欄 A ～ E にあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。なお、同一の記号には同一語句が入る。なお、B は人名である。〔解答用紙 記述〕

問2 下線部①に関連して、各国の歴史的な経緯を説明した文章として正しい内容のものを、以下の a～d から1つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 マーク〕

- a イギリスでは、政治的な近代化が最も早い時期から進展し、17世紀の終わりには民主主義が成立した。
- b フランスは、典型的な民主主義の発展を遂げ、18世紀の終わりの時期以降、一貫して議会が重要な役割を果たしてきた。
- c ドイツでは、比例代表制をとったワイマール共和国の崩壊、ファシズムの台頭を招いた反省から、戦後の連邦議会の選挙制度は小選挙区制を中心としている。
- d アメリカでは、大統領制の下、19世紀半ば以降、民主党と共和党による2大政党制がほぼ継続されてきた。

問3 下線部②に関連して、統治機構の中に大統領が存在している場合でも、国によって大統領の役割にはかなり大きな相違がある。次に挙げる4カ国には全て大統領が存在しているが、この中で、大統領が間接選挙によって選出され、国政運営における実質的な影響力がもっとも弱いと考えられる国は a～d のうちどこか。1つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 マーク〕

- a ロシア b アメリカ c 韓国 d ドイツ

問4 下線部③に関連して、アメリカの政治体制について記述した文章のうち、誤っているものを以下の a～d から1つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 マーク〕

- a 国家元首でもある大統領は行政の最高責任者でもあって、任期は4年、3選以上は禁止されている。
- b 大統領は法律制定権を持っていないが、議会に対して立法措置を勧告する教書を送付する権限を持つとともに、議会が可決した法案に対する拒否権をもっている。
- c 上院は各州の代表を集めており、定員は100名、任期は6年で3年ごとに半数ずつ改選される。
- d 下院の定員は435名で、各州から人口比例で選出され、任期は2年である。

問5 下線部④に関連して、この歴史的文書の名前を解答欄に記入しなさい。〔解答用紙記述〕

問6 下線部⑤に関連して、権利章典の内容を記述した文章のうち、誤っているものを以下のa～dから1つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

- a 国王が王権によって議会の同意を得ることなく法律を停止したりその執行を停止することは違法である。
- b 議会の承認を得ずして、国王の大権によって金銭を徴収することは違法である。
- c 議会の同意なく、(戦争ではない)平時に王国内で常備陸軍を配置することは法に反する。
- d 議会への議員の選出は自由であり、平等でなくてはならない。

問7 下線部⑥に関連して、この連立政権は、2010年5月の総選挙の結果、どの政党も単独で下院の過半数を獲得できなかったために起った。そうした議会のあり方をイギリスでは何と呼んでいるか。以下のa～dから1つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙マーク〕

- a ハング・パーラメント b イーヴン・パーラメント
- c フェア・パーラメント d シャドー・パーラメント

【2】2011 学習院大学 2/7 法

イギリスの哲学者ホブズが「万人の万人に対する闘争」と表現した不安定な自然状態は、主権国家を形成し、権力を国家に独占・集中させることで国内的には一定の解決を図ることができる。これに対して、主権国家を構成単位とする国際社会は、上位に立つ中央集権政府が存在しないため、不安定な自然状態に陥りやすい。もちろん、国家間の関係を規定する国際法は存在するものの、その履行を強制する法的仕組みが存在しなかった。それゆえ、国際社会では、法の支配^①を確立することは容易ならざる課題であり、しばしば非情な権力政治^②により特徴付けられることになった。

不安定な国際社会において、国家の生存を確保する一つの秩序原理として現れたのが、同盟の柔軟な組み替えに基づく勢力均衡体制である。スペイン継承戦争とその後締結されたユトレヒト条約は勢力均衡体制の代表例である。しかしながら、第一次世界大戦のすさまじい惨禍の結果、勢力均衡体制に代わる新たな秩序原理として集団安全保障体制が考案され、国際連盟規約や国際連合憲章^③にその原理が明文化されるに至った。集団安全保障体制はきわめて理想主義的な理念に基づく構想であったが、国際連盟は日独伊の膨張主義的政策の前になすすべもなく第二次世界大戦に突入し、国際連合も戦争のない平和な世界を実現するには至らなかった。

このように国際社会は依然として秩序の問題を抱えているが、第二次世界大戦後の国際社会は興味深い発展を見せてきた。第一に、国際機構が様々な分野、地域に設立され、国際社会を協力の網の目で覆う様になった。なかには、欧州連合(EU)^④や国際刑事裁判所条約(ICC)に見られるように、国際社会の構造を変質させる規定を持つものも現れてきた。第二に、経済的な相互依存が深化した結果、国家間の紛争や対立を平和的に解決しようとする傾向が強まった。第三に、NGO^⑤の国境を越えた活動が広がりを見せるようになり、様々な問題領域で国際秩序の形成に貢献するようになった。例えば、冷戦終焉後に多発する内戦と難民問題^⑥、低開発に苦しむ途上国の貧困問題、世界に蔓延するエイズなどの保健衛生問題、温暖化に代表される地球環境問題などの新たな課題にNGOは精力的に取り組んでいる。こういったNGOの貢献は主権国家により構成される国際社会の構造的な欠陥を是正する役割を担っている。

問 1 下線部①に関連した以下の文中の空欄 **A** , **B** にあてはまる語句を解答欄にそれぞれカタカナで記入しなさい。〔解答用紙**記述**〕

法の支配は権力者の意思より上に法を置くものであり、イギリスで発達してきた概念である。例えば、ジェームズ 1 世がイギリスの慣習法である **A** の原則を否定し、王権神授説を振りかざしたのに対して、イギリスの法学者 **B** は、「国王といえども神と法の下にある」というブラクトンの言葉を援用し、法の支配を主張して対抗した。

問 2 下線部②に関連した以下の文中の空欄 **C** にあてはまる語句を解答欄にカタカナで記入しなさい。〔解答用紙**記述**〕

イタリアの政治思想家 **C** は、『君主論』のなかで、君主は戦いに勝ち抜くには法だけでは不十分であり、力の助けを求めなくてはならない、と君主のあるべき姿を説いたが、それは権力政治の本質を突くものであった。

問 3 文中の下線部③に関連して、国際連盟規約と国際連合憲章の内容について正しい記述はどれか。適切なものを以下の a～f から 2 つ選び、解答欄にマークしなさい。3 つ以上マークした場合は 0 点とする〔解答用紙**マーク**〕

- a 国際連盟規約では民族差別や女子差別を禁止する人権規定が導入され、国際連合憲章ではジェノサイド禁止条項が新たに加わった。
- b 国際連盟規約では軍縮の必要性が盛り込まれ、国際連合憲章では総会に軍縮について審議し、加盟国や安全保障理事会に勧告する権限が与えられた。
- c 国際連盟規約では理事会は多数決制、総会は全会一致制をとっていたが、国際連合憲章ではともに多数決制が導入された。
- d 国際連盟規約では軍事的措置を勧告する権限しか盛り込まれなかったが、国際連合憲章では軍事的措置を発動する権限が盛り込まれた。
- e 国際連盟規約により設立された国際司法裁判所は常設ではなかったが、国際連合憲章により常設の国際司法裁判所が設立された。
- f 国際連盟規約には第一次世界大戦時の同盟国に対する敵国条項が盛り込まれたが、国際連合憲章には第二次世界大戦時の枢軸国に対する敵国条項は盛り込まれなかった。

問 4 文中の下線部④に関連する以下の文中の空欄 **D** から **G** にあてはまる適切な語句を記入しなさい。なお、**G** には国名が入る。〔解答用紙**記述**〕

欧州連合の起源は 1952 年に結成された **D** にあり、当時は独仏間の戦争の防止が地域統合を進める主たる目的であった。1958 年には欧州経済共同体と欧州原子力共同体が発足し、1967 年には以上の 3 機関を統合した上で欧州共同体が発足し、翌年関税同盟が成立する。その後欧州統合は長い停滞期に入るが、1980 年代後半から統合に向けた動きが再び活発化し、1987 年には **E** 議定書が、1993 年にはマーストリヒト条約が発効し、欧州の市場がついに統合されるに至る。2002 年には単一通貨ユーロの発行、流通が始まり、通貨統合も実現した。このようにめざましい発展を見せた欧州統合であったが、2005 年に調印された EU 憲法条約はその超国家性への懸念から発効には至らなかった。EU 憲法条約の代替案として 2007 年に調印された **F** 条約が 2009 年に発効に至ったものの、同年 **G** がユーロ参加国に課された財政規律に違反する巨額の財政赤字を抱えていることが判明したことを契機に、2010 年には為替相場が急激なユーロ安に陥るなどユーロの信任が問われる重大な局面を迎えることになった。

問 5 文中の下線部⑤に関連する以下の a～e の記述の中から、正しいものを 1 つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙**マーク**〕

- a 日本では 1998 年に特定非営利活動促進法が制定され、ようやく NGO にも法人格が認められるよ

うになったが、認定条件が厳しく、寄付金控除制度も導入されなかったため、NGO の活動には大きな制約が課せられている。

- b 近年、国際協力銀行、アジア開発銀行、グラミン銀行などに見られるように開発分野の NGO の活動がめざましく、途上国の貧困問題の解決と経済発展に大きく寄与している。
- c 赤十字国際委員会(ICRC)は戦時傷病兵の人道的処遇を求める NGO として、ヨーロッパに多大な惨禍をもたらした第一次世界大戦後にロンドンにて設立され、国際人道法の発展に大きく寄与した。
- d アムネスティ・インターナショナルは、自らの信条、信仰、人種、出自などを理由に囚人となった人々を「良心の囚人」と呼び、各国政府に釈放を働きかけているが、日本にも「良心の囚人」に認定された人がいる。
- e 2008年に洞爺湖で開催された主要国首脳会議ではグローバリゼーションに反対する多数の NGO が世界中から集結したが、一部が暴徒化し、多数の負傷者、逮捕者が発生した。

問 6 下線部⑥に関連する以下の a～e の記述の中から、適切でない内容を含むものを 1 つ選び、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 マーク〕

- a 難民条約における庇護の対象は、紛争や人種、宗教、政治的理由により発生した国外避難民と国内避難民であり、経済的困窮を理由とする経済難民は庇護の対象外であった。
- b 難民の救済にあたる国際機関として設立された国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)は、その多年にわたる功績からノーベル平和賞を授与された経歴を持つ。
- c ベトナム戦争終結後の 1970 年代後半に大量に発生したインドシナ難民の一部は日本にも漂着したが、受け入れに消極的であった日本政府は国際的な非難を浴び、1981 年ようやく難民条約を批准するに至った。
- d 日本では入国管理局が難民条約に基づく難民の認定審査を行うことになっているが、庇護する難民数・認定率の低さ、認定にかかる時間の長さ、難民認定申請者の拘禁率の高さなどの問題から、諸外国から批判されている。
- e 難民条約では、難民を生命または自由が危険にさらされるおそれのある領域に追放することを禁じ、また難民に自国民と同一の公的扶助を与える義務を加盟国に課している。

【3】2011 関西大学 2/4, 学部個別日程(3教科型) 外国語 社会安全 商 政策創造 文

政治を執り行い、その任務を達成するためには、政治権力の担い手が必要となる。18 世紀に至るまでヨーロッパ諸国を支配していたのは、国王の権力は神から付与されたものであるとする王権神授説に基づいた(1)という政治体制であり、不平等な権利義務関係を特徴とする身分制度の下、専制君主が政治権力の担い手とされていた。その後、経済力を背景に(2)が台頭し、自らの政治への参加を要求するようになったが、その際の思想的基盤となった考えが社会契約説であった。この社会契約説こそが近代の民主政治の原点であり、そこでは、各人に認められる①自然権に基づいた国家の設立が構想されている。

社会契約説の代表的な思想家は(3), (4), (5)であった。(6)の思想家(3)は、主著『(a)』において、万人の万人に対する闘争状態である(7)から、社会契約によって強力な主権者が支配する国家を設立し、その秩序の維持を通じて人民の生存を保障しようとする社会契約説を主張した。(3)の見解の特徴は、平和に生存するために、各人は自己が有する自然権を国家に委譲すべきとして、主権者である国家の絶対的権力を認める点にある。

これに対して、(4)は『(b)』において、全ての人間は生まれながらに生命・自由・財産への権利を自然権として有しており、これらの権利を確実なものとするために、互いに社会契約を結んで自然権の一部を代表者に信託すると主張した。つまり、社会契約によって設立された政府が行使する政治権力は、あくまでも

人民の信託に基づくものでしかなく、政府がその任務をきちんと果たさずに人民の利益に反する統治を行う場合には、人民はそれに対して(8)を行使できることになる。(4)の思想は、(6)で起こった(9)に特に影響を与え、(1)から近代民主主義への転換を導いた。

(4)の考えをさらに徹底化させたのが(5)である。(5)は、『(c)』において、社会契約に基づく国家の形成以降も人間が真の意味で自由平等であるためには、人民全員の②一般意思による統治が必要であると主張した。(5)によれば、社会契約によって生まれる国家の主権は、人民の一般意思を表すものでなければならない、譲渡も分割も代表することもできないものであり、各人民は自ら意思を表明して、一般意思へと結合しなければならない。こうして、(5)は全人民が政治に参加する(10)を主張するに至った。

問(A) 文中の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ミル (イ) ドイツ (ウ) ルソー (エ) 亡命権 (オ) カント (カ) ロック (キ) 自衛権
- (ク) 聖職者 (ケ) 抵抗権 (コ) 市民運動 (サ) 夜警国家 (シ) フランス (ス) 原始社会
- (セ) 名誉革命 (ソ) 産業革命 (タ) 絶対王政 (チ) イギリス (ツ) 市民階級 (テ) 自然状態
- (ト) ホッブズ (ナ) 直接民主制 (ニ) 間接民主制 (ヌ) 立憲君主制 (ネ) 労働者階級
- (ノ) 清教徒革命 (ハ) モンテスキュー

問(B) 文中の(a)～(c)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 自由論 (イ) 国家論 (ウ) 法の精神 (エ) 社会契約論 (オ) 政治学大綱
- (カ) ユートピア (キ) 市民政府二論 (ク) リヴァイアサン (ケ) 永久平和のために

問(C) 下線部①に関連して述べられた以下の(ア)～(エ)の文章のなかから、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 自然権は、社会契約論上、国家の設立によって初めて生み出される権利であり、基本的人権と同義である。
- (イ) 自然権は、人間の理性によって把握される自然法に基づく権利であり、自然法は実定法よりも上位にある規範として妥当性を有する。
- (ウ) 自然権は、今日における基本的人権の原型であり、日本国憲法第 11 条、第 97 条もこれを「侵すことのできない永久の権利」と定めている。つまり、基本的人権は永久不可侵の自然権として、いっさいの制限を受けないものである。
- (エ) 自然権の内容として想定されるのは、専ら人間の自己保存の権利だけである。

問(D) 下線部②に関連して述べられた以下の(ア)～(エ)の文章のなかから、最も適当なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 一般意思は、利己的な利益の追求を内容とする各人の意思の総和である。
- (イ) 一般意思は、公共の福祉の追求を内容とする各人の意思の総和である。
- (ウ) 一般意思は、個人の特殊意思の総和であり、多数決によって判断される。
- (エ) 一般意思は、個人の特殊意思の総和である全体意思とは異なるものである。

【4】2011 西南学院大学 2/9, F 日程 経済 国際文化 商 神 人間科 文 法

次の文を読んで、問(1～3)に答えよ。

民主政治は〔 ア 〕の言葉にあるように、「人民の、人民による、人民のための政治」と表現することができる。近代民主政治の基礎となった理論は〔 イ 〕であり、それは市民革命を推進する原動力となった。

〔 ウ 〕年に起草された〔 エ 〕は、「すべての人は生来ひとしく自由かつ独立しており、一定の生来

の権利を有する」と述べ、フランス人権宣言も自由・所有権・安全および圧政への抵抗を自然権としており、人間が生まれながらにもつ自由や平等は国家によっても侵すことができないとされた。しかし、このように「すべての人」を対象とした普遍的な基本的人権の保障が唱えられたにもかかわらず、実際には〔オ〕の権利が大きく制限されていた。これについては、オランプ＝ドゥ＝グージュが「〔オ〕および〔オ〕市民の権利宣言」において批判している。〔ウ〕年に採択されたアメリカ独立宣言においては、基本的人権を保障するために政府が組織されるとし、「その正当な権力は被治者の同意に由来するものである」と述べられており、国民主権の原理が要請されている。

市民革命によって獲得された人権は国家権力からの自由を求める自由権が中心で、国家の役割が治安の維持など最小限の機能に限定された結果、多くの社会問題が生み出され、放置された。ドイツの〔カ〕は、このような自由放任主義の国家を市民の財産を守るだけの夜警国家にすぎないと批判した。やがて資本主義経済が発達するにつれて社会問題が深刻化すると、より積極的な役割が国家に期待されるようになり、生存権を中心とした社会権とよばれる新しい人権が基本的人権の重要な要素として加えられるようになった。ドイツの〔キ〕憲法は社会権を初めて規定した憲法である。

また、実際に少数の者に権力が集中すると、権力の濫用によって国民の権利を侵害するおそれが生じる。それを防ごうとする権力分立の思想は、ロックとモンテスキューによって説かれた。フランス人権宣言第〔ク〕条は「権利の保障が確保されず、権力の分立が定められていない社会は、憲法をもつとはいえない」と規定し、権力分立が人権保障とともに憲法の不可欠の原理であることを宣言した。また「法の支配」は、中世のイギリスで国王の専制的な権力行使を制限するための法原則として生まれた。17世紀前半に、絶対王政との抗争のなかで裁判官〔ケ〕は、13世紀の法学者ブラクトンの「国王はいかなる人の下にも立たないが、神と法の下にある」という言葉を引用し、国王といえども慣習法として成立している〔コ〕に従うべきであると主張した。

問1 文中の〔 〕(ア～オ)に最も適当な語、語句または数字を、下の語群(11～25)から1つずつ選んで、その番号を記入せよ。

- 11 1789 12 リンカーン 13 子ども 14 社会契約説 15 労働者 16 フェミニズム
17 アメリカ権利章典 18 1863 19 女性 20 人間と市民の権利の宣言 21 1776
22 ヴァージニア権利章典 23 ケネディ 24 王権神授説 25 ワシントン

問2 文中の〔 〕(カ～コ)に最も適当な語または数字を、下の語群(26～40)から1つずつ選んで、その番号を記入せよ。

- 26 16 27 コモン・ロー 28 エドワード＝コーク 29 自然法 30 ホッブズ
31 ワイマール 32 24 33 3 34 マーシャル・ロー 35 ボーダン 36 ラッサール
37 J. S. ミル 38 エンゲルス 39 フランクフルト 40 ビスマルク

問3 文中の下線部に関して、「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉の意味について、近代民主政治の原理との関連において、下の3つの語をすべて用いながら(語を用いる順序は任意)、**150字以内**で説明せよ。解答用紙の解答欄に記入せよ。

間接民主制 国民主権 政治参加

【5】2011 摂南大学 1/25, AC・A日程 外国語 経営 経済 法

次の文章を読み、あとの設問に答えよ。

16～18世紀の当時のヨーロッパ諸国では、国王が絶対的な権力を握り、国家は王による専制統治(絶対王政)下におかれていた。こうした時代にあつて、国家のあり方を主張したり、さらには国王による専制統治を批判し、人民が政治に参加して、人民の幸せのために政治を行うべきだとする民主主義の思想を唱える人々が登場

した。

I : A は、その著書 ア において、人民が主権者であり、社会は個人の自由な契約によって形成され、人は一般意思(公共の利益をめざす社会の総意)に基づく共同社会のもとでのみ自由になれる、と主張した。

II : B は、その著書 イ において国家論を展開し、国家を人間が作った人工的な人間とし、旧約聖書に記述されている巨大な怪物になぞらえた。

III : C は、その著書 ウ において、国家は人民が自然状態でもっている生命・自由・財産などの権利を確保するために、契約(合意)により作られたものであり、その政府が人民の信託を裏切り、悪政を行うならばこの政府を取り替える権利(抵抗権・革命権)をもつ、と主張した。

これらの主張は、イギリス名誉革命、アメリカ独立革命、フランス革命の指導理論として大きな役割を果たし、近代民主政治を確立する ^{いしずえ} 礎 となった。

そして、この近代民主政治は、次の3つの原理に基づいている。

第1は、①基本的人権の保障である。すべての人間が生まれながらにしてもっている権利で、国家といえども侵すことのできない基本的な権利とされる。そして、民主政治の目的は、この基本的人権を保障することにあるとする原理である。

第2は、国民主権である。国の政治のあり方を最終的に決める力は国民にあるとする原理である。そして、この原理は、②国民の参政権や議会政治の制度などで具体化されている。

そして第3は、権力分立の原理である。国家権力の濫用を防ぐために、権力の働きをいくつかの機関に分担させ、③相互に抑制と均衡の関係をもたせる原理である。D がその著書 エ で主張した三権分立のしくみなどがその代表的な例である。

問1 空欄 A ～ D に入る人物名としてもっとも適切なものを、次の(a)～(h)からそれぞれ一つ選べ。

- (a) アリストテレス (b) ブライス (c) プラトン (d) ホッブス (e) マキャベリ
(f) モンテスキュー (g) ルソー (h) ロック

問2 空欄 ア ～ エ に入る語句としてもっとも適切なものを、次の(a)～(h)からそれぞれ一つ選べ。

- (a) 近代民主政治 (b) 君主論 (c) 国家論 (d) 市民政府二論 (e) 社会契約論
(f) 政治学 (g) 法の世界 (h) リヴァイアサン

問3 上記 I ～ III の説明文について、古い年代から順に並べたものとしてもっとも適切なものを、次の(a)～(f)から一つ選べ。

- (a) I → II → III (b) I → III → II (c) II → I → III (d) II → III → I
(e) III → I → II (f) III → II → I

問4 下線部①に関して基本的人権に該当しないものを、次の(a)～(e)から一つ選べ。

- (a) 幸福追求権 (b) 財産権 (c) 自衛権 (d) 生存権 (e) 黙秘権

問5 下線部②に関して、日本の選挙制度の記述としてもっとも適切なものを、次の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 衆議院選挙、参議院選挙ともに比例代表では拘束名簿式を採用している。
(b) 衆議院選挙の比例代表では拘束名簿式、参議院選挙の比例代表では非拘束名簿式を採用している。
(c) 衆議院選挙の比例代表では非拘束名簿式、参議院選挙の比例代表では拘束名簿式を採用している。
(d) 衆議院選挙、参議院選挙ともに比例代表では非拘束名簿式を採用している。

問6 下線部③に関して、アメリカの政治制度における相互抑制と均衡に関する記述として適切でないものを、次の(a)～(e)から一つ選べ。

- (a) 大統領は、連邦議会が可決した法案の拒否権をもっている。
(b) 大統領は、連邦最高裁判所の裁判官の任命権をもっている。
(c) 連邦上院は、大統領の締結した条約や行政部の人事に対する同意権をもっている。

(d) 連邦下院は、大統領に対する不信任決議権をもっている。

(e) 連邦最高裁判所は、違憲立法審査権をもっている。

【6】 2010 中央大学 2/9, 統一入試 経済 商 総合政策 法

次の文章を読み、問 1 から問 11 の各問に答えなさい。

憲法の人権保障の規定は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果、権利・自由のための闘争の証であるとともに国民の不斷の努力によって将来にわたって受け継がれるべきものである。

一般に、人権宣言の淵源は、イギリスにおける⁽¹⁾マグナ・カルタ、権利請願、権利章典などに求められる。しかし、これらは君主との契約に基づいて既に認められていた伝来の権利を確認、解釈したものにすぎなかった。

これに対して、アメリカの独立宣言およびそれに前後して作られたアメリカ各州の憲法は真の意味での基本的人権の保障を宣言した。たとえば、基本的人権の保障を宣言した世界で最初の成文憲法である **A** 州憲法によれば、「すべて人は生来ひとしく自由かつ独立しており、一定の生来の権利を有するものである。これらの権利は人民が社会を組織するに当り、いかなる契約によっても、人民の子孫からこれを奪うことのできないものである」。また、1789 年の **B**，いわゆるフランス人権宣言も、「人は、自由、かつ、権利において平等なものとして生まれ、生存する」と述べ、近代的意味での人権宣言の先駆となっている。

これらの憲法・宣言には、⁽²⁾基本的人権の性格が明確に表されている。また、これらの憲法・宣言は、啓蒙思想家の影響を受け、自然法思想に基づくものであって、その中心は信教の自由、言論・出版の自由、人身の自由、財産の不可侵などの自由権であった。

しかし、自由権を中心とする近代憲法は、資本主義社会の展開の中で、その保障の不十分さが明らかとなった。資本主義の高度化にともなって、富の偏在が起これ、その結果、憲法の保障する自由は、社会的・経済的弱者にとっては、貧乏の自由でしかなくなった。そこで、そのような状況を克服し、人間の自由と生存を確保するためには、⁽³⁾国家が、従来市民の自律にゆだねられていた市民生活の領域に一定の限度まで積極的に介入し、社会的・経済的弱者の救済にむけて努力しなければならなくなった。

それ故、20 世紀に入って、18、19 世紀の人権宣言は大きく変化する。そして、ここで新しい思想を展開させたのがワイマール憲法である。その思想は、**C** という規定や **D** という規定によく表れている。また、⁽⁴⁾この思想は、日本国憲法にも継承されている。

第二次世界大戦後の特徴としては、自由権の再強化、社会権の充実とともに、人権の国際化があげられる。つまり、世界人権宣言、国際人権規約にみられるように、⁽⁵⁾人権の保障はたんなる国内問題にとどまらず国際的意味を持つようになった。

日本国憲法の保障する基本的人権は、明治憲法(大日本帝国憲法)に比して、⁽⁶⁾質的にも量的にも強化されている。日本国憲法によって新たに保障されるようになった権利も多く、これらはいずれも明治憲法時代の人権状況に対する反省から生まれたものである。

しかし、日本国憲法自身も歴史的な存在であり、憲法制定後の社会・経済状況の変化・発展によって、従来の人権規定にはない新たな権利・自由が社会的に主張され、要求されるに至った。いわゆる「新しい権利」とよばれるものである。たとえば、私生活をみだりに公開されない権利、あるいはより広く、自己の情報をコントロールする権利と定義される **E**，主権者としての国民が自己の政治的意見の形成のために、あるいは自己の人格を自由に展開させるために自ら情報を積極的に受け取る権利としての **F**，良き環境を享受し、かつその環境の改善・向上を求める権利としての環境権、さらには、憲法 13 条の幸福追求の権利を根拠として「自己決定権」が導き出され、服装・身なりの自由、結婚・離婚の自由、産む自由・産まない自由などのほかに、**G** に代表される患者の自己決定権が主張されている。

問 1 下線部(1)に関して、下記の①～③の文章のうち、マグナ・カルタ、権利請願、権利章典の説明としてそれぞれ妥当なものはどれか。正しい組み合わせを次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- ① ピューリタン革命・名誉革命によって完成したイギリス市民革命をしめくくるもので、課税・立法・常備軍の設置などについての議会の権能をうたっている。
 - ② 絶対王制末期に、イギリス国王チャールズ 1 世が法律によらないで課税する等の行為に出たのに対抗し、国会が決議し、国王に承認させたもの。課税に対する議会の同意権、国民の身体・財産についての法的保障などを含み、国王と国会の抗争のなかでの国会の勝利を意味した。
 - ③ イギリス国王ジョンが、封建貴族などの要求に応じて署名したもので、専断的な逮捕・拘禁などに関する国王大権の濫用に対する制限や正当な裁判手続の保障や課税権の制限などを含んでいる。
- (ア) ①はマグナ・カルタ、②は権利請願、③は権利章典である。
 - (イ) ①はマグナ・カルタ、②は権利章典、③は権利請願である。
 - (ウ) ①は権利請願、②はマグナ・カルタ、③は権利章典である。
 - (エ) ①は権利章典、②はマグナ・カルタ、③は権利請願である。
 - (オ) ①は権利請願、②は権利章典、③はマグナ・カルタである。
 - (カ) ①は権利章典、②は権利請願、③はマグナ・カルタである。

問 2 文中の空欄 A にあてはまる最も適当な語句を次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- (ア) サウスカロライナ (イ) ペンシルベニア
- (ウ) マサチューセッツ (エ) ジョージア (カ) バージニア

問 3 文中の空欄 B にあてはまる最も適当な語句を次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- (ア) 「人の市民的及び政治的権利に関する宣言」 (イ) 「市民及び労働者の権利の宣言」
- (ウ) 「フランス人の権利の宣言」 (エ) 「人及び市民の権利の宣言」
- (カ) 「人の経済的、社会的及び文化的権利に関する宣言」

問 4 下線部(2)に関して、基本的人権の性格を表す語の組み合わせとして、最も適当なものを、次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- (ア) 広範性、不可侵性、実効性 (イ) 普遍性、実定性、天賦生得の権利性
- (ウ) 明確性、実定性、不可侵性 (エ) 普遍性、不可侵性、天賦生得の権利性
- (カ) 天賦生得の権利性、不可侵性、実定性 (ハ) 実効性、実定性、個別性

問 5 下線部(3)の内容を表す語の組み合わせとして、最も適当なものを、次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- ① 夜警国家 ② 積極国家 ③ 福祉国家 ④ 行政国家
- ⑤ 小さな政府 ⑥ 立法国家 ⑦ 大きな政府
- (ア) ①と⑦ (イ) ②と④ (ウ) ③と⑥ (エ) ④と⑤ (オ) ⑤と⑥ (カ) ⑥と⑦

問 6 文中の空欄 C と D に入る条文の組み合わせとして、最も適当なものを、次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- ① 「自由とは、他人を害しないすべてのことをなしうることにある。したがって、各人の自然的諸権利の行使は、社会の他の構成員にこれらと同一の権利の享受を確保すること以外の限界をもたない。これらの限界は、法律によらなければ定められない。」
- ② 「所有権は、義務を伴う。その行使は、同時に公共の善に役立つものであるべきである。」

③ 「経済生活の秩序は、すべての人に、人たるに値する生存を保障することを目指す正義の諸原則に適合するものでなければならない。」

④ 「所有は、神聖かつ不可侵の権利であり、何人も、適法に確認された公の必要が明白にそれを要求する場合で、かつ、正当かつ事前の補償のもとでなければ、これを奪われない。」

(ア) ①と② (イ) ①と③ (ウ) ①と④ (エ) ②と③ (オ) ②と④ (カ) ③と④

問 7 下線部(4)に関して、いわゆる社会権に分類されない権利はどれか。次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

(ア) 勤労の権利 (イ) 教育を受ける権利 (ウ) 争議権 (エ) 団結権

(オ) 団体交渉権 (カ) 裁判を受ける権利

問 8 下線部(4)に関して、日本国憲法 25 条の生存権が直接の争点となった訴訟の組み合わせとして最も妥当なものはどれか。次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

① 堀木訴訟 ② 家永訴訟 ③ 朝日訴訟 ④ 三菱樹脂事件

(ア) ①と② (イ) ①と③ (ウ) ①と④ (エ) ②と③ (オ) ②と④ (カ) ③と④

問 9 下線部(5)に関する次の記述①～④のうち誤っているものの組み合わせを、次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

① 1966 年に国際連合総会で採択された「国際人権規約」は、いわゆる社会権規約と自由権規約という二つの条約からなる。自由権規約は、加盟国に諸権利の保障を義務づけてはいるが、国内事情によって漸進的实施が認められている。これに対して、社会権規約に規定する権利については加盟国はただちに保障しなければならない。

② 1965 年に国際連合総会で採択された「人種差別撤廃条約」は、その 1 条で、「人種差別」を、人種、皮膚の色、世系又は民族的若しくは種族的出身に基づくあらゆる区別、排除、制限又は優先と定義した上で、2 条で、締約国に人種差別撤廃の義務を課している。

③ 1979 年に国際連合総会で採択された「女性差別撤廃条約」の批准にともない、日本でも国内法の整備が進められた。1984 年の国籍法の改正では、従来の父系優先血統主義が改められ、さらに翌年の男女共同参画社会基本法の成立により、雇用面での男女平等の実現がはかられた。

④ 1948 年に国際連合総会で採択された「世界人権宣言」は、人権保障をその任務の一つに加えた国際連合が、各国が遵守すべき人権基準の設定に向けて行なった努力の最初の成果で、後の国際人権規約は発展的・総括的にこれを条約化したものである。

(ア) ①と② (イ) ①と③ (ウ) ①と④ (エ) ②と③ (オ) ②と④ (カ) ③と④

問 10 下線部(6)に関する次の記述①～④のうち正しいものの組み合わせを、次の選択肢(ア)～(カ)の中から 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

① 明治憲法では、その保障する権利の多くは「法律の範囲内」での保障であり、法律によって容易に制限できるものとされていた。

② 明治憲法には信教の自由の規定がなかったので、神社神道が事実上国教化され(国家神道)、国民の思想統一に利用されるとともに、治安維持法などによる宗教弾圧が数多く行われた。

③ 明治憲法にも、職業選択の自由、居住移転の自由、財産権など経済的自由の保障規定はあったが、表現の自由の保障規定はなかった。

④ 明治憲法は、「臣民の権利」であり、日本国憲法は、「国民の権利」であるが、これは表現上の違いにとどまらず、本質的な違いを表している。

(ア) ①と② (イ) ①と③ (ウ) ①と④ (エ) ②と③ (オ) ②と④ (カ) ③と④

問 11 文中の空欄 E～G にあてはまる最も適当な語句を次の選択肢(ア)～(カ)の中からそれぞれ 1 つずつ選び、

その記号を解答欄にマークしなさい。

- (ア) 知る権利 (イ) プライバシーの権利 (ウ) 報道の自由 (エ) インフォームド・コンセント
(オ) 学習権 (カ) 教育権 (キ) レファレンダム (ク) 名誉権 (ケ) ディスクロージャー

【7】2009 中央大学 2/12, 一般 法

主権に関する以下の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

主権とはすぐれて歴史的かつ多義的な概念である。それは憲法、国際法の基本概念であると同時に、その存在理由が常に問われてきた。主権とは、一般には、国家権力の最高独立性を意味する。国家は、他のいかなる国家からも支配・命令を受けることなく、その領域内のすべての人、物、行為に対して排他的な統治を行うことができ、領域そのものを処分することもできる。国家がもつこのような最高・独立の統治権のことを主権と呼ぶのである。この主権概念には「国外のいかなる権力主体にも従属しない」という対外的側面と「国内のいかなる権力主体にも優越する」という対内的側面とがある。A 前者を対外主権または独立権、後者を対内主権または領域主権と言うことがある。国内法とくに憲法で主権と言うときには、この対内主権が論じられる場合が多い。また、B 君主主権や国民主権という言葉は、主権の担い手が誰であることを示すものである。他方、国際法では、主権が誰によって担われていようと、その対外的機能に変わりはないと従来考えられてきた。C しかし現在では、人種差別や民族差別を行うなど、明らかに国民の意思から乖離した政治を行う国家や政府に対して、国際社会はその主権の正当性を否認する場合がある。

主権の問題を初めて体系化したのは、16 世紀のフランスの思想家 1 である。彼はその主著『国家論六編』のなかで、主権を「国家の絶対的で永続的な権力」「最高、唯一、不可分の権力」であり神と自然法以外の何もののにも拘束されないものととらえた。当時のフランス王権は、中世的封建秩序を打破し、中央集権国家を樹立しようとしていた。そのためには一方で国内の封建諸侯の権力を奪い、他方で神聖ローマ帝国と 2 の普遍的権威を相対化することが求められた。1 の主権論はこのような王権を支える有力な理論的武器になった。ルソーによれば、自然状態において各人の自己保存を妨げる障害が各人の力を超えるとき、各人は 3 により各人の力を結集して、この障害に対抗しようとする。3 に参加する各人は、自己の自然権のすべてを成立する政治社会に譲渡する。その結果成立する主権は、全市民の参加によって行使され、全市民の共同利益を追求する意志力つまり 4 でなければならない。彼はこう述べて人民主権論を提唱した。その後、フランス革命期には国王主権が否定された。1789 年の 5 は、その第 3 条で「すべての主権の淵源は国民にある」と述べ、国民主権を宣言した。

D 第 1 次世界大戦後、戦争を防止し平和を維持するためには主権を制限しなければならないという主張が広まった。第 2 次世界大戦後は、途上国の経済開発や人権の国際的保障の観点からも、主権の弊害が指摘されるようになった。「途上国が主権を行使して国有化などを行うと投資環境が悪化し開発のための国際協力が停滞する」、「人権侵害に対する外部からの批判や介入を拒絶するために主権や不干渉の原則を援用することは許されない」といった主張である。しかし、主権は、人権・環境の保護を妨げるためにのみ行使されるわけではない。E 企業による人権侵害を防止し、生存権のような社会的権利を実現するためには、国家による積極的な施策が必要となる。さらに、環境基準を定めて有害物質の排出を取り締まるのも、国家の役割である。途上国が、環境保護や衡平な所得配分、社会の安定などを考慮に入れて、自国に適した開発戦略を策定するうえでも、主権は不可欠である。つまり、誰がどのように主権を行使するかによって、主権が平和の実現や人権・環境の保護を妨げる場合もあれば、逆に促進する場合もある。その意味で F これからの主権には個々の国民と国際社会とを結びつける環の役割を果たすことが求められている。

問 1 下線部 A に関して、次の文章中の主権という言葉は、対外主権、対内主権のうちのいずれの意味で用いられているか。おもに対外主権の意味で用いられているときには 1 と、対内主権の意味で用いられてい

るときには 2 と、それぞれ答えなさい。

- a. 「この機構は、そのすべての加盟国の主権平等の原則に基礎をおいている」(国際連合憲章第 2 条第 1 項)
- b. 「人民はその代表者によって、および、人民投票の方法によって、主権を行使する」(フランス第 5 共和国憲法第 3 条第 1 項)
- c. 「国際約束を結ぶ能力は、正確に言えば、国家主権の一属性である」(常設国際司法裁判所、ウィンブルドン号事件判決)
- d. 「政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる」(日本国憲法前文)
- e. 「ロシア連邦における主権の担い手および権力の唯一の源泉は、多民族からなるロシア連邦の人民である」(ロシア憲法第 3 条第 1 項)

問 2 下線部 B に関して、日本国憲法第 1 条は、象徴たる天皇の地位を、主権の存する日本国民の総意に基づくとして規定している。このような天皇の地位は、天皇の国事行為のなかに、どのように現れているか。60 字以内で述べなさい。

問 3 下線部 C に関して、1960 年代から 1970 年代にかけて、アフリカのローデシアやトランスカイなどの「国家」は独立を宣言したが、国際社会はそれを認めなかった。その理由は、これらの独立が人種差別政策の一環だったからである。この人種差別政策のことを何というか。

問 4 文中の空欄(1~5)を埋めるのに最も適切な語句を記入しなさい。

問 5 下線部 D に関して、次の問いに答えなさい。

- (1) 第 1 次世界大戦後に主権制限論が広範な支持を得た際に、必ずしも主権国家を単位としない「諸国民の法」を説いた 17 世紀の法学者・外交官が再評価された。この人物は誰か。
- (2) 第 1 次世界大戦後の主権制限論の背後には、戦後成立した国際連盟が、国家が戦争に訴える自由を制限したことがあった。これに関する下記の文章の中で、誤っているものを 1 つ選びなさい。
 - a. 連盟加盟国の間に、国交断絶にいたるおそれのある紛争が生じた場合、加盟国は、その紛争を裁判または連盟理事会に付託することが義務づけられた。
 - b. 判決や理事会報告が出てから 3 ヶ月以内に戦争に訴えること、および、判決や理事会報告に従う国に対して戦争に訴えることは、いずれも禁止された。
 - c. 判決や理事会報告が出てから 3 ヶ月が経過すれば、その判決や報告中の勧告に従わない国に対して、連盟加盟国は、自由に戦争に訴えることができた。
 - d. 紛争当事国を除いた全会一致の報告を理事会が採択できなければ、加盟国は正義公道を維持するため必要な処置、すなわち戦争に訴えることができた。
 - e. ここで国際連盟が制限した戦争とは、宣戦布告などの形で戦意表明することによって生じた状態にとどまらず、一切の武力行使を意味するものだった。

問 6 下線部 E に関する下記の文章の中で、誤っているものを 1 つ選び、記号で答えなさい。

- a. 一般に、自由権とは国家に不作為を請求する権利であり、社会権とは国家に作為または給付を請求する権利である。
- b. 国連で採択された国際人権規約は、自由権規約と社会権規約の 2 つから成り、それぞれ別個の実施手続を定めている。
- c. 社会権とは社会経済的不平等を是正するための権利であり、生存権、教育を受ける権利、労働基本権などが含まれる。
- d. 京都議定書には、先進国と同様途上国に対しても、二酸化炭素の排出規制が具体的な数値を伴う形で課されている。

- e. 持続可能な発展とは、未来世代の必要を満たす能力を損なうことなく、現在世代の必要を満たす発展のことである。

問 7 下線部 F に関する下記の文章の中で、適切でないものを 1 つ選び、記号で答えなさい。

- a. 主権国家が国民と国際社会を媒介する役割を果たすためには、国民自身が国家権力を掌握し得る体制を確立するとともに、その政策決定過程とりわけ外交政策の決定過程が民主化されなければならない。
- b. 国民が現実には国家権力を掌握したとしても、対内的に人権を十分擁護するとは限らないし、また、対外的にも国家主権を確保し、かつ他国の国家主権を侵害しないように行動するとは必ずしも言えない。
- c. 人、物、資本の国境を越えた自由移動を意味するグローバリゼーションは、個々の主権国家の意思を越えて進行するから、グローバリゼーションを統制する手がかりを、主権国家に求めることはできない。
- d. グローバル化した世界では、他国が企業規制を緩和すれば産業競争力を維持するため自国もそれに習わざるを得ないので、労働者保護や環境保全のために主権国家が単独で規制を行うことは困難になる。
- e. グローバリゼーションは、主権国家の合意が創設した WTO 等の国際機構により支えられているのだから、同じく主権国家の合意によりグローバリゼーションの弊害を除去することもできるはずである。

【8】2009 東洋大学 2/8, A・A①・C・D方式

「絶対権力は絶対、腐敗する」という経験則に従い、政治権力を一人に集中させないため、イギリスの A は、1690 年の著書 B において、権力分立を唱えた。ここでの権力分立は、立法権と執行権の分立であったが、フランスのモンテスキューは、イギリスを範としつつ、1748 年の著書 C において、「裁判権力が立法権力や執行権力と分離されていなければ、自由はやはり存在しない」として、執行権を行政権と司法権に分けた三権分立を唱えた。

現在のわが国の統治機構は、モンテスキューの三権分立にならった制度設計となっている。すなわち、日本国憲法では、立法権は国会に(41 条)、行政権は内閣に(65 条)、司法権は裁判所に(76 条)帰属するとし、それぞれに抑制しあう権限を付与しているのである。

とりわけ重要視されるのが、^(a)国会の役割であり、憲法 41 条は、国会を D としている。このことは、主権者たる国民の意見を直接に代表する点で、国政全体において最も重要であることを示すとともに、明治憲法下における天皇直属の行政府を中心とする統治機構観からの転換を意味している。

では、三権分立の観点から、国会との関係で内閣と裁判所をみたとき、いかなる相互抑制が働いているのだろうか。

まず、内閣との関係では、内閣総理大臣の指名、内閣不信任の決議、国政調査権が挙げられる。^(b)議院内閣制を採用するわが国では、内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決で、これを指名する。両議院で異なった指名がなされた場合には、^(c)衆議院の優越が認められている。また、衆議院が内閣を信任しないという意思表示として、内閣不信任の決議が行われた場合、内閣は E 以内に衆議院を解散するか、総辞職するかを選択しなければならない。さらに、衆参両議院にはそれぞれ国政全般について調査する権限が与えられており、必要に応じて証人の出頭および証言ならびに記録の提出を要求できる。この国政調査の一環として、国会が強制的に証人に出頭を命じる^(d)証人喚問が認められている。このように国会が内閣総理大臣の指名権と内閣の不信任を決議する権限のほか、国政を調査する権限を有することで内閣に対して抑制を働かせているのである。

次に、裁判所との関係では、裁判官の弾劾裁判が挙げられる。裁判官の弾劾裁判とは、裁判官の憲法違反やその他の重大な非行に対して裁定を下す裁判である。弾劾裁判は、裁判官訴追委員会で訴追を受けた裁判官に対して^㉞弾劾裁判所において行われる。このように、国会が罷免の訴追を受けた裁判官を裁判する弾劾裁判所の設置権限を有することで、裁判所に対して抑制を働かせているのである。なお、^㉞前述の国政調査権は、司法権にも及ぶ。しかしながら、三権分立の原則から、一定の制約があるとする見解が支配的である。

このように、国会は、内閣と裁判所に対して抑制を働かせる権限が認められている。これに対して、内閣は^㉞衆議院の解散決定権を、裁判所は **F** を有することで、国会に対して抑制を働かせている。

問 1 空欄 **A** ～ **F** に入る最も適切な語句を、以下の中から一つずつ選べ。

空欄 **A** の解答群 **1**

- ① ルソー ② ロック ③ ダーウィン ④ ルター ⑤ ホッブズ

空欄 **B** の解答群 **2**

- ① 市民政府二論 ② リバイアサン ③ 社会契約論 ④ 種の起源 ⑤ 永久平和のために

空欄 **C** の解答群 **3**

- ① 海洋自由論 ② 新しい憲法のはなし ③ 資本論 ④ 諸国民の富 ⑤ 法の問題

空欄 **D** の解答群 **4**

- ① 国民の最高機関 ② 国政の最高機関 ③ 立法の最高機関 ④ 唯一の最高機関
⑤ 国権の最高機関

空欄 **E** の解答群 **5**

- ① 5 日 ② 10 日 ③ 15 日 ④ 20 日 ⑤ 30 日

空欄 **F** の解答群 **6**

- ① 公訴権 ② 議員証言権 ③ 違憲立法審査権 ④ 議院の自律権 ⑤ 国民審査権

問 2 下線部(a)に関連して、現在のわが国の国会は、二院制を採用しているが、二院制に対して、「両議院が対立すると、これほど有害なことはないし、両議院がともに同じ議決となれば、これほど無駄な審議はない」と批判したフランス革命期の人物の名前として正しいものを、以下の中から一つ選べ。 **7**

- ① シェイエス ② マルクス ③ ルソー ④ ナポレオン ⑤ フーリエ

問 3 下線部(b)に関連して、**誤っているもの**を以下の中から一つ選べ。 **8**

- ① 議院内閣制とは、行政権を行使する内閣が、国会とくに衆議院の信任のうえに成り立つ仕組みである。
② 内閣不信任の決議の手のねらいは、国会を通して直接的に行政を民意のもとに統制するところにある。
③ 憲法 68 条は、議院内閣制を採用しながら、国務大臣の過半数を国会議員から選ばねばよいとしているが、その趣旨は内閣総理大臣による人選の自由と人事権の制限の調整を図ったところにある。
④ 内閣は、行政権の行使について、国会に対して連帯して責任を負う。

問 4 下線部(c)に関連して、**誤っているもの**を以下の中から一つ選べ。 **9**

- ① 衆議院で可決し、参議院でこれと異なる議決をした法律案は、衆議院で出席議員の 3 分の 2 以上の多数で再び可決すれば法律となる。
② 内閣総理大臣の指名に関しては、衆議院の議決後、10 日を経過しても参議院が議決しないときは、衆議院の議決が国会の議決となる。
③ 予算や条約に関しては、参議院で衆議院と異なった議決をした場合、両院協議会が開催され、それでも意見の一致がみられないとき、または衆議院の議決後 30 日を経過しても参議院が議決をしないときには、衆議院の議決が国会の議決となる。

- ④ 予算については、安定した運用と経験が求められることから、先に参議院に提出される。

問 5 下線部(d)に関連して、**誤っているもの**を以下の中から一つ選べ。 10

- ① 証人喚問がなされ、宣誓を行った証人が虚偽の陳述を行った場合には、3 月以上 10 年以下の懲役に処せられる。
- ② 証人喚問がなされるなど、政界を揺るがした事件として著名なものにロッキード事件がある。
- ③ かつて、証人尋問中のテレビ中継は認められていたこともあったが、現行法の下では、証人の人権保障に関する配慮から、証人尋問中のテレビ中継は禁止されている。
- ④ 正当な理由がないのに、証人が出頭せず、現在場所において証言すべきことの要求を拒んだ場合などでは、1 年以下の禁錮または 10 万円以下の罰金に処せられる。

問 6 下線部(e)に関連して、弾劾裁判手続きの構成メンバーとして正しい組み合わせを、以下の中から一つ選べ。 11

	訴 追 委 員 会	弾 劾 裁 判 所
①	衆参両議院の議員各 10 名	衆参両議院の議員各 7 名
②	衆参両議院の議員各 6 名	衆参両議院の議員各 3 名
③	衆参両議院の議員各 10 名	衆参両議院の議員各 9 名
④	衆参両議院の議員各 6 名	衆参両議院の議員各 5 名

問 7 下線部(f)に関連して、市井の一事件の判決に対して、参議院法務委員会が国政調査権の一環として証人喚問を実施するなどして事件を調査し、量刑が軽すぎ妥当性を欠くと報告したことから、司法権の独立が問題となった事件を、以下の中から一つ選べ。 12

- ① 浦和充子事件 ② ロッキード事件
- ③ リクルート事件 ④ 耐震強度偽装事件

問 8 下線部(g)に関連して、**誤っているもの**を以下の中から一つ選べ。 13

- ① 衆議院の解散とは、任期満了前に衆議院議員としての資格を失わせる行為をいう。
- ② 衆議院が解散された場合、解散の日から 40 日以内に衆議院議員の総選挙を行わなければならない。
- ③ 衆議院が解散され、衆議院議員の総選挙が実施された日から 30 日以内に国会(特別会)が召集される。
- ④ 特別会が召集されたとき、現行の内閣を維持するか否かの決議がなされ、否決された場合には、内閣は総辞職し、あらためて内閣総理大臣の指名が行われる。

【9】 2009 東洋大学 2/8, A・A①・C・D方式

近代憲法の究極の目的は基本的人権の保障にあり、それは日本国憲法においても同様である。ここでの基本的人権は^(a)自然権であると考えられているが、その理念は欧米市民革命においてロックやルソーなどの思想家によって唱えられた A という考え方に基づくものである。一方、^(b)大日本帝国憲法においても個人の権利・自由は保障されていたが、それは基本的人権としてではなく、B としてであり、^(c)法律の留保のもとで保障されていたにすぎない。

日本国憲法が保障する基本的人権の一つとして自由権がある。自由権とは、人の活動に対する国家や公権力の干渉・制約を排除する権利であり、その中で、日本国憲法が保障する精神的な自由権には、思想・良心の自由(19条)、信教の自由(20条)、表現の自由(21条)、C (23条)がある。表現の自由は人が心の中で思ったり

考えたりしたことなどを外へ発表する自由であるが、他者の存在を前提としたものであるため、この自由をめぐって争われる問題は少なくない。憲法は表現の自由を制限する方法として検閲を行うことは絶対に禁止されるものとしているが(21 条 2 項)、学校教育法にもとづいて文部科学大臣の行う教科書検定が憲法で禁止された検閲に当たらないかが争われたものとして「ア」がある。また、一般人が行う表現手段についても、様々な理由から規制されることもあり、近年においてもある市民団体のメンバーが行った表現手段が住居侵入罪に当たることが争われたものとして「イ」がある。さらには、文学作品などの表現行為であっても、他者との関係では必ずしも無制限というわけではなく、文学作品と個人のプライバシー侵害をめぐって争われたものとして「ウ」がある。

情報化社会の進展の中では、憲法には書かれていない新しい人権が重要な役割をはたすようになってきている。表現の自由との関連では、例えば、(a)知る権利をあげることができ、また、(b)インターネット社会の問題も発生してきている。

また、近年人権を国際的に保障しようとする動きが強まっている。国際連合は、国際平和の維持と国際協力による人権の尊重を目的とした世界人権宣言を 1948 年に採択した。さらに、これを徹底し各国を法的に拘束するために国際人権規約を 1966 年に採択し、その後も、(c)様々な条約を採択している。

問 1 空欄「A」に入る語句を、以下の中から一つ選べ。 14

- ① 社会契約説 ② 国民主義 ③ 法の支配 ④ 王権神授説 ⑤ 法治主義

問 2 空欄「B」に入る語句を、以下の中から一つ選べ。 15

- ① 天賦人権 ② 公民権 ③ 天皇大権 ④ 臣民の権利 ⑤ 統帥権

問 3 空欄「C」に入る語句を、以下の中から一つ選べ。 16

- ① 言論の自由 ② 結社の自由 ③ 学問の自由 ④ 内心の自由 ⑤ 職業選択の自由

問 4 空欄「ア」～「ウ」に当てはまる事件(通称)を、以下の中からそれぞれ一つずつ選べ。

空欄「ア」= 17 空欄「イ」= 18

空欄「ウ」= 19

- ① 宴のあと事件 ② 国立マンション訴訟 ③ 朝日訴訟 ④ 狭山事件
⑤ 三菱樹脂事件 ⑥ 立川反戦ビラ事件 ⑦ 砂川事件 ⑧ 家永訴訟

問 5 下線部(a)について述べた文として誤っているものを、以下の中から一つ選べ。 20

- ① 自然権は自然法上の権利である。
② 自然権とは人が生まれながらに持っている想定される権利のことをいう。
③ ロックは自然権を否定するような権力の濫用に対しては抵抗権を認めた。
④ ルソーは自由を自然権として強調した。 ⑤ 自然権は法の支配とは相容れない権利である。

問 6 下線部(b)について述べた文として誤っているものを、以下の中から一つ選べ。 21

- ① 大日本帝国憲法においては、帝国議会は天皇の立法権に協賛する機関であった。
② 大日本帝国憲法下においても、司法権は独立していた。
③ 大日本帝国憲法下においても、いわゆる普通選挙は行われた。
④ 大日本帝国憲法は欽定憲法である。
⑤ 大日本帝国憲法に基づく統治形態は外見的立憲主義と呼ばれる。

問 7 下線部(c)について述べた文として正しいものを、以下の中から一つ選べ。 22

- ① 法律の留保とは、法律に基づく限り、個人の権利・自由に対して必要な制限・侵害をすることができることをいう。
② 法律の留保とは、天皇が個人の権利を制限する法律の公布を留保することをいう。
③ 法律の留保とは、個人の権利・自由を制限する法律が議会において一度留保された上で成立するこ

とをいう。

- ④ 法律の留保とは、法律の範囲内において保障されている権利以外にも、個人の権利を認める法律を制定することをいう。

問 8 下線部(d)について述べた文として正しいものを、以下の中から一つ選べ。 23

- ① 知る権利と一般人のプライバシーとが衝突した場合には、知る権利が優先する。
② 知る権利とは、国民が必要な情報を自由に知ることができる権利をいう。
③ 知る権利は国家に対しての権利であり、地方公共団体に対しては主張できない。
④ 1999 年に情報公開法が制定されたことにより、わが国でも知る権利が議論されるようになった。

問 9 下線部(e)の問題について誤っているものを、以下の中から一つ選べ。 24

- ① 1991 年から 2005 年の間、インターネット人口は確実に増加した。
② ITU(国際電気通信連合)資料によれば、2006 年時点で、ブロードバンド契約者数が最も多い国は、アメリカ合衆国であった。
③ インターネット社会においては名誉毀損が発生したことはない。
④ 2002 年時点で、ハイテク犯罪の 92%がネットワーク利用犯罪であった。

問 10 下線部(f)に含まれる条約(通称)を正しい時代順に並べたものを、以下の中から一つ選べ。 25

- ① 人種差別撤廃条約 → 女性差別撤廃条約 → 子ども(児童)の権利条約
② 子ども(児童)の権利条約 → 女性差別撤廃条約 → 人種差別撤廃条約
③ 女性差別撤廃条約 → 人種差別撤廃条約 → 子ども(児童)の権利条約
④ 人種差別撤廃条約 → 子ども(児童)の権利条約 → 女性差別撤廃条約

【10】2011 法政大学 2/7, A方式・A方式(1日程) 人間環境 経営 文一昼 文一夜

私たちが国家の中で生まれ育っているという事実は、とり立てて言うまでもないと思われる。しかし歴史を振り返ると国家はそれほどあたりまえのものではないし、現代においても体制が動揺している国家は世界各地に見られる。そこで、近代的な国家の成立について振り返ってみよう。

近代的な国家は西洋の市民革命によって打ち立てられた。いち早く市民革命を行ったのはイギリスである。イギリスでは、名誉革命の翌年の 1689 年末に **A** が発布されて、国王の専制政治が終わり、立憲君主制の政治が始まる。この革命を理論的に裏付けた思想としては⁽¹⁾ ジョン・ロックの社会契約説が挙げられる。ロックの思想は、1776 年の⁽²⁾ アメリカ合衆国の独立でも、国民による国家形成に大きな影響を与えた。

イギリスの名誉革命に 100 年ほど遅れて、1789 年に⁽³⁾ フランス革命が起きた。この革命では国民によって国王の絶対主義体制が倒され、議会政治が行われた。国王の専制政治による支配は、国民のなかのさまざまな伝統的身分集団や利益集団を支配するものであった。これがフランス革命では、身分制ではない国民議会が憲法を制定し、国民中心の民主政治に逆転した。これは、国民が直接的に政治に参加できる共和政国家という、思想家 **B** の説いた理想の影響によるものであった。

日本では 19 世紀の後半にアメリカ合衆国に開国を迫られ、最終的には国家のあり方が問われることになり、明治維新が起きた。そしてフランス革命に 100 年遅れて 1889 年に⁽⁴⁾ 大日本帝国憲法が発布された。憲法制定は、欧米の思想の影響をうけた⁽⁵⁾ 自由民権運動が求めていたものであり、それが実現したのである。とはいえ、これは^{きんてい} 欽定憲法であったので、国民が制定した憲法とは呼べないものであった。そのほぼ半世紀後に太平洋戦争の結果、日本では国家のあり方が再度問われることになった。そして GHQ の指導の下で新しい⁽⁶⁾ 日本国憲法が制定された。これも成立の経緯からみて真に国民が制定したものと呼べるかどうか議論を呼んでいる。

こうしてみると、近代的な国家の多くは、国民によって制定された憲法の下で、リンカーンの言葉を用いれば、「人民の、人民による、人民のための政治」が行われる民主主義の国家を追求する思想によって導かれた

と考えられる。

問 1 空欄 **A** と空欄 **B** に入る最も適切な語句を次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

空欄 **A** ア 人権宣言 イ 権利章典 ウ 大憲章 エ 権利請願

空欄 **B** ア ルソー イ ホップズ ウ ボーダン エ カント

問 2 下線部(1)にあてはまる最も適切な説明を次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 国民の自由を保障するために、国政は、国民意思が直接反映した立法に従って法を執行する政府にゆだねられる。

イ 国民の幸福を保障するために、国政は、公正な配分の正義の観点から国民の幸福を実現する政府にゆだねられる。

ウ 所有の権利を保障するために、国政は、国民の代表による議会の立法に従って法を執行する権力にゆだねられる。

エ 平和な生存を保障するために、国政は、国民相互の信約を守るよう国民を強制しうる絶対的権力にゆだねられる。

問 3 下線部(2)の出来事におけるバージニア憲法(バージニア権利章典)の内容について、次のア～エの記述の中から**誤っているもの**を一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 自然権を主張して、幸福の追求、生命・自由の享受の権利を保障した。

イ 人民の平等を主張して、男女が平等である普通選挙の権利を保障した。

ウ 国民主権を主張して、社会の多数者が政府を改廃する権利を保障した。

エ 自由権を主張して、言論・出版の自由、信仰の自由の権利を保障した。

問 4 現在のフランス共和国憲法は下線部(3)の出来事での「宣言」を再確認しつつ、大統領制を採用している。

これと関連して、現代の次の a～d の国家における大統領についての正しい記述を下記のア～オの中からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

a ドイツ b フランス

c アメリカ合衆国 d ロシア

ア 大統領選挙人による間接選挙で選ばれ、行政府の長として、法案に対する拒否権を持つ。

イ 国民による直接選挙で選ばれ、軍隊の最高司令官でもあり、外交などで強力な権限を持つ。

ウ 議会における間接選挙で選ばれ、国家の象徴的性格をもち、国事において活躍している。

エ 国民による直接選挙で選ばれ、軍隊の最高司令官でもあるが、議会により解任されうる。

オ 議会における間接選挙で選ばれ、象徴的な国家元首であるが、軍隊の最高司令官である。

問 5 下線部(4)の特色や内容として正しい記述を次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 欽定憲法であるが、ヨーロッパの社会契約説に基づいていた。

イ 臣民の権利として、ヨーロッパの自然権思想を採用していた。

ウ 天皇の統帥権は、議会や内閣による承認のもとで行使された。

エ 臣民は、議会の衆議院において政治に参加することができた。

問 6 下線部(5)の運動の時代には、憲法制定にいたるまでに数多くの民間憲法草案がつくられた。それらの草案の中には植木枝盛による「日本国国憲按」や五日市の千葉卓三郎による「日本帝国憲法」がある。これら二つの草案のいずれかの内容として**誤っているもの**を次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 草案では、学問・教育の自由を認めた。 イ 草案では、集会・結社の自由を認めた。

ウ 草案では、圧政への人民の抵抗権を認めた。 エ 草案では、人民の知る権利を認めた。

問 7 下線部(6)の特色や内容として適切な記述を次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 国家の最高法規であるから、改正には国民投票で3分の2の賛成を必要とする。

イ 職業選択の自由権、教育を受ける権利、労働権などの国民の自然権を保障している。

ウ 恒久の平和を念願する立場から、平和が目的の戦争には協力して戦う、としている。

エ 国家の象徴である天皇が国政を執行する権能は、特定の場合に限定されている。

問 8 本文によると、近代国家における政治は、国民主権のもとで、どうあらねばならないと考えられているか。次の記述のア～エの中で最も適切なものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 国家の政治は、個々の国民の権利を保障するために、司法権の独立を確保しなければならない。

イ 国家の政治は、個々の国民の意思を反映するために、議会での立法を尊重しなければならない。

ウ 国家の政治は、個々の国民の幸福を増大するために、国民のすべての経済活動を認めなければならない。

エ 国家の政治は、個々の国民の意見を反映するために、国民のすべての政治活動を認めなければならない。

【11】2009 法政大学 2/7, A方式(I日程) 経営 文

次の文章を読んで、下記の問いに答えよ。

人権とは人が生まれながらに有する権利である。ヨーロッパの近代以降、人権は自然権として社会変革を導くうえで重要な役割を果たす。自然権思想の担い手となったのは、ホッブズ、ロック、ルソー、といった思想家たちである。ホッブズは自然権を国王に譲渡することによって **A** のもとで平和が保障される国家を考えた。またロックの自然権思想は、イギリス名誉革命における『権利章典』を擁護したばかりか、海を渡って、1776年のバージニア権利章典、^④アメリカ独立宣言に影響を与えた。他方で、^④ルソーの自然権思想は、フランス革命を導き、1789年の『人および市民の権利宣言』(フランス人権宣言)として実を結ぶ。

しかしフランス革命が恐怖政治に終わったことは、自然権思想の退潮をもたらした。もっとも、19世紀になると^④産業社会が発達し、生産手段を持たない労働者の人権保障が現実問題となった。また、実証主義、功利主義、科学的社会主義といった、科学的で現実的な思想にもとづいて社会を考えることが主流となった。20世紀に入ると、第一次世界大戦のさなかにロシアでは革命が起こり、労働者の人権保障を理念とした国家が生まれ、生産手段が **B** された。さらに第一次世界大戦後のドイツでは人権の理想を反映した^④ワイマール憲法のもとで共和国が成立した。もっとも、この憲法は結局ナチスの台頭によりなしくずしになってしまった。

ところが、第二次世界大戦後にナチスのユダヤ人虐殺などの残虐な行為への反省もあり、国際連合が結成され人権の理念が復活する。1945年の国際連合憲章の前文では万人の人権がうたわれ、1948年には国連で^④世界人権宣言が採択された。1946年に公布された日本国憲法の前文でも、国民主権と平和主義にらんで基本的人権の尊重をうたっている。現代においては、自然環境の変化、情報社会化、医療の発達、^④グローバル化などの急激な変化に応じて、新たな人権を考える必要が生じている。

問 1 **A** の空欄に入る最も適切な語句を次の a～dの中から1つ選び、解答欄の記号をマークせよ。

a 立憲君主制 b 間接民主制 c 絶対君主制 d 直接民主制

問 2 **B** の空欄に入る最も適切な語句を次の a～dの中から1つ選び、解答欄の記号をマークせよ。

a 寡占化 b 国有化 c 民有化 d 私有化

問 3 下線部(7)の宣言のなかの文言に該当するのは次のどれであるか、最も適切なものを次の a～dの中から1つ選び、解答欄の記号をマークせよ。ただし、カギ括弧内は文字通りに翻訳を引用した箇所である。

- a すべての人は「生命、自由及び身体の安全に対する権利」を有する。
- b 不滅の自然権は「自由、所有権、安全および圧制への抵抗」である。
- c 造物主によって、一定の奪いがたい天賦の権利を付与され、そのなかに「生命、自由、そして幸福の追求」が含まれる。
- d 生来の権利は、「財産を取得所有し、幸福と安寧とを追求獲得する手段を伴って、生命と自由とを享受する権利」である。

問4 下線部(イ)の人物の思想として最も適切なものを次のa～dの中から1つ選び、解答欄の記号をマークせよ。

- a 人間の自然状態は、万人の万人に対する闘争状態だから、死への恐怖のもとにある。
- b 人間の自然状態は、生命、自由、財産などの自然権を各人がもつ平和な状態である。
- c 人間の自然状態は、すでに社会状態ではあるがまだ国家の設立にまで至っていない。
- d 人間の自然状態は、各人が自由・平等で独立しており、お互いに平和な状態である。

問5 下線部(ウ)のような状況下で問題を克服しようとしたチャーチスト運動の考え方として最も適切なものを次のa～dの中から1つ選び、解答欄の記号をマークせよ。

- a 普通選挙制度を実現した代議制になれば、国民全員の代表が立法するので問題は解決する。
- b 間接民主制をやめて直接民主制になれば、国民全員が立法に参加するので問題は解決する。
- c 働く人々の連合による産業社会になれば、働く人々の権利が守られるので問題は解決する。
- d 労働者の団結による社会主義国になれば、労働者が生産の主役になるので問題は解決する。

問6 下線部(エ)の憲法の条文のなかの文言を次のa～dの中から1つ選び、解答欄の記号をマークせよ。

- a 「良心に反して、武器をもってする戦争の役務を強制されてはならない。」
- b 「国は、被保険者の適切な協力のもとに、包括的保険制度を設ける。」
- c 「すべて国民は、健康で文化的な最低の生活を営む権利を有する。」
- d 「思想および意見の自由な伝達は、人の最も貴重な権利の一つである。」

問7 下線部(オ)の宣言は国際人権規約で条約化された。この規約のなかで日本がまだ批准していない内容を含む権利を次のa～fの中から2つ選び、解答欄の記号をマークせよ。

- a 公正かつ良好な労働条件を享受する権利 b 生活条件の不断の改善の権利
- c 飢餓から免れる基本的な権利 d 身体及び精神の健康を享受する権利
- e 教育についてのすべての者の権利 f 文化的な生活に参加する権利

問8 下線部(カ)のような現状において、(1)人権にかかわる活動をしている国連機関を次の[A]の中から1つ選び、(2)さらにその活動内容を次の[B]の中から1つ選んで、それぞれの解答欄の記号をマークせよ。

- [A] a アムネスティ・インターナショナル b 国境なき医師団 c 赤十字国際委員会
d ユニセフ e グリーンピース

[B]

- a 世界各地に支部をもち、医師や看護婦が登録されており、自然災害や戦争などにおいて医療、救援活動を国際的に行っている。
- b 国際的な人権擁護を目的とし、宗教やイデオロギーを理由に拘束されている人々の釈放、死刑の廃止などを国際世論に訴えている。
- c 国際的に、戦争や災害などの犠牲者に対する医療救援や衣食住の支援などをしており、献血事業や義援金活動も行っている。
- d 核実験への抗議にはじまり、地球環境の保全運動に取り組んでおり、環境破壊をくい止めるために、国際的な監視や抗議を行っている。

- e 150以上の国と地域で、子供たちの命と健やかな成長を守るために、保健、栄養、水と衛生、教育などの支援事業を行っている。

【12】2011 明治大学 2/5, 全学部統一

現在、多くの(1)国家の政治体制は、国民主権を基調とする民主政治を採用している。16世紀から18世紀にかけて、ヨーロッパでは国王が強い権力を持って国民を専制的に支配する(2)絶対王政が行われていた。この政治体制の下では国王が政治権力を有し、君主やごく少数の貴族・商人が特権的な地位と利益を享受していた。これに対して富裕な商工業者を中心とした市民階級が民主政治の実現を強く求める運動を起こし、後にイギリスでは清教徒革命、名誉革命、アメリカでは独立革命(独立戦争)、フランスではフランス革命につながった。こういった市民革命の理論的支柱となったのが、(3)ホブズやロック、ルソーらが唱えた自然権思想や社会契約説であり、その後の(4)人権保障、国民主権、法の支配、(5)権力分立などの原理の確立に大きな影響を与えた。

現代国家では民主政治は議会制民主主義に基づいて行われるのが一般的であるが、ブライスらによって□ア□と指摘された地方自治もまた、民主政治と密接なかわりを持っている。日本国憲法は民主政治の基盤として地方自治を尊重し、「(6)地方自治の本旨」に基づいて自治体が運営されることを保障している。また、住民の直接選挙によって首長と地方議会の議員が選ばれるほか、(7)直接請求権など、より直接的な権利の行使が可能となっている。しかし、憲法上の地方自治の原則にも関わらず、戦前以来の中央集権体制が長らく続き、(8)財源も中央政府に大きく依存していると批判されてきた。2000年になって、国と自治体の関係を対等・協力の関係に改め、より自立的で主体的な地方自治を保障することを目的に□イ□が施行されている。その後も「三位一体の改革」と呼ばれる財政上の分権や自治体の財政基盤強化を主な目的とした市町村合併の推進などが続けられ、地方自治の在り方は、現在大きな転換期に直面している。民主政治の基礎であり、私たちの日常生活にもっとも密接な関係にある地方自治に対し、より大きな関心をよせていく必要がある。

設問1 下線部(1)の国家に関して、もっとも適切なものを一つ選び、(解答番号1)にマークしなさい。

- A 国際社会では各国は独立して自主的に統治を行う権利を持つ主権国家であり、国際連合以外による介入は内政干渉にあたる。
- B ボーダンが国の政治のありかたを最終的に決定する権力である主権の絶対性を説いた。
- C 国家は、領土・領空・領海の三要素によって成立する。
- D 領海には、排他的経済水域内も含まれる。

設問2 下線部(2)の絶対王政に関して、君主の権力の絶対性を正当化した考えを何というか。もっとも適切なものを一つ選び、(解答番号2)にマークしなさい。

- A シビリアンコントロール B 夜警国家論 C 法治国家論 D 王権神授説

設問3 下線部(3)の思想家に関して、もっとも適切なものを一つ選び、(解答番号3)にマークしなさい。

- A ルソーは、社会の構成員の総意である一般意思に基づく間接民主制を主張した。
- B ロックは、自然権思想の立場から絶対王政を打破しようとする市民革命の正当性を主張した。
- C ホブズは、人間は自然状態のままでは「万人の万人に対する闘争状態」におちいってしまうので、抵抗権を行使して政府を樹立するべきであると主張した。
- D ロックは、自然権の一部を契約によって国家に譲渡し政府を樹立するべきであると主張した。

設問4 下線部(4)の人権保障に関して、日本国憲法が定める基本的人権の内容と、具体的な権利の組み合わせとして、もっとも適切なものを一つ選び、(解答番号4)にマークしなさい。

- A 自由権—知る権利 B 社会権—選挙権 C 参政権—納税の義務 D 請求権—裁判を受ける権利

設問5 下線部(5)の権力分立に関して、もっとも適切でないものを一つ選び、(解答番号5)にマークしなさい。

- A 国家権力の分立の重要性を最初に指摘したのはモンテスキューであり、三権分立を主張した。

- B 権力分立の方法は、三権分立以外にも、地方分権や連邦制度などがある。
- C わが国の国会と裁判所の間の抑制と均衡の具体的な関係は、国会内に裁判官の弾劾裁判所が設置され、裁判所は法律や命令などの違憲審査権を有する。
- D 日本国憲法は国会を「国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である」と規定しているが、これは三権分立を否定するものではない。

設問 6 文中の「ア」に入るもっとも適切なものを一つ選び、(解答番号 6)にマークしなさい。

- A 第三の道 B 草の根民主主義 C 民主主義の学校 D 市民政府

設問 7 下線部(6)の「地方自治の本旨」に関して、もっとも適切なものを一つ選び、(解答番号 7)にマークしなさい。

- A 「地方自治の本旨」は地方自治の本来のありかたのことであり、地域主権、住民自治、団体自治の各原理によって構成されている。
- B 団体自治の原理とは、国とは別個の独立した団体によって地方自治が行われることを意味する。
- C 東京都の 23 特別区は都の内部団体であるので、「地方自治の本旨」の考え方は適用されない。
- D 2000 年の地方分権改革は主に国と自治体の関係を見直したものであるから、「地方自治の本旨」のうち、住民自治の原理の強化に寄与したと評価できる。

設問 8 下線部(7)に関して、もっとも適切なものを一つ選び、(解答番号 8)にマークしなさい。

- A 日本国憲法は、特定の地方公共団体にのみ適用される法律を制定しようとする場合、国会の議決の後、地域住民による住民投票を経なければならないとしているが、この制度による住民投票はこれまで行われたことはない。
- B 法律に定められた直接請求権のほか、各自治体では条例に基づいた住民投票を行うことが増えてきたが、投票結果に法的な強制力はない。
- C 解職請求は首長や議員に対して行うことができるが、副知事や副市町村長に対して解職請求を行うことはできない。
- D 議会の解散請求は必要な署名をもって首長に請求し、住民投票に付して過半数の同意があれば議会は解散する。

設問 9 下線部(8)に関連して、「三割自治」という言葉が用いられてきたが、その意味としてもっとも適切なものを一つ選び、(解答番号 9)にマークしなさい。

- A 地方税など自主財源によって歳出をまかなえる自治体の数が全体で三割程度しかないこと。
- B 全体の歳出のうち、自治体が主体的に行う事務である自治事務に用いる歳出が三割程度しかないこと。
- C 地方交付税交付金や国庫支出金など国への依存財源のうち、使途が特定されず、自治体の裁量でもって使用できる財源が三割程度しかないこと。
- D 全体の歳入のうち自主財源の中心である地方税が占める割合が三割程度しかないこと。

設問 10 文中の「イ」に入るもっとも適切なものを一つ選び、(解答番号 10)にマークしなさい。

- A 地方分権推進法 B 市町村合併特例法 C 地方分権一括法 D 地域主権法

【13】 2009 明治大学 2/14, 一般 法

基本的人権の思想の淵源は、「A」、ロック、ルソーらが唱えた社会契約説に求めることができる。「A」は、人は生まれながらにして「B」権を持っているが、「万人の万人に対する闘争」を防止するために、人は統治者(国王)にこの権利を委譲すべきであると主張した。これに対し、ロックは、人びとは生命・自由・財産についての「B」権の保護を確実なものにするために、相互に社会契約を結び、国家(政府)を作ったのである

と述べた。そして、政府の目的はこの権利を確保することにあるから、政府がこれを侵害する場合には、国民は政府に対して **C** 権を行使できるとした。^①ルソーはロックの社会契約説を発展させたが、彼らの思想は近代市民革命の理論的支柱となった。

市民革命期の人権は、「国家からの自由」をうたった自由権が中心であった。しかし、経済活動の自由によって資本主義経済が発達すると、貧困や失業が深刻な社会問題となった。このため、20 世紀になると、労働者や社会的弱者は「人間に値する生活」を保障される権利(生存権)を有しているという社会権の思想が展開された。こうした社会権を定めた代表的憲法は、**D** 憲法(1919 年)である。

第二次世界大戦後、ファシズムによる人権の抑圧を反省し、人権保障の国際化がはかられた。国際連合総会は、1948 年に世界人権宣言を採択したが、さらに 1966 年には、世界人権宣言を具体化し、法的拘束力を持たせた **E** を採択した(日本は 1979 年に批准)。^②このほか、人種差別撤廃条約、女子差別撤廃条約など、個別的な人権条約が多数制定されている。

このように、「基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない **F** の権利として信託されたものである」(日本国憲法第 97 条)。^③これらの様々な人権は相互に矛盾・衝突する場合もあるので、そのときには調整する必要が生ずる。人間相互が尊重し合う社会を形成することこそ、人権の根本思想といえる。

問 1 空欄 A~F に最も適当と思われる語句を、解答欄に記入しなさい。

問 2 下線部(1)に関して、ルソーの社会契約説の特徴について、70 字以内で説明しなさい。

問 3 下線部(2)に関して、国際連合が 1989 年に採択し、日本が 1994 年に批准した、ある世代の意見表明権を保障した条約は何か。最も適当と思われる語句を解答欄に記入しなさい。

問 4 下線部(3)に関して、日本国憲法では、人権相互の矛盾・衝突を公平に調整する原理のことを、何という言葉で表現しているか。最も適当と思われる語句を解答欄に記入しなさい。

【14】2011 立命館大学 2/4, 特定科目重視 3 教科方式・文系 A 方式

今日の憲法のかたちは、近代市民革命とともに誕生する。^①1789 年のフランス人権宣言第 16 条は、「**A** の保障が確保されず、**B** の分立が定められていないすべての社会は、憲法をもつものではない」と定めている。このように、近代憲法の保障する人権は、人間の尊厳ある自由な意思決定と活動を可能にするために、**C** が個人の領域に対して恣意的・権力的に介入することを排除するものとされ、その意味で自由権が中心である。自由権は、その内容上、精神の自由、人身の自由、経済の自由に分類されるが、資本主義の発達にとってとりわけ重要な意味をもったのは、居住・移転の自由、**D** の自由、営業の自由、財産権などの経済的自由である。

しかし、資本主義が発展し、産業革命を経過して独占資本主義の段階になると、富の偏在や貧富の格差が拡大し、生産手段の所有者である資本家の利害と生産手段から自由な **E** をはじめとする社会的弱者のそれとが矛盾・衝突せざるをえなくなる。そこで、こうした社会的・経済的不平等に由来する資本主義社会の諸矛盾を解消するために、^②1919 年のワイマール憲法は、一方ではもろもろの社会権の保障条項とともに、他方では公共の福祉の観点から経済的自由の一定の制限を定めるところとなっている。^③日本国憲法も含めて、ワイマール憲法の系譜を引く現代憲法はおしなべて、社会権の保障規定とともに、経済的自由に対して公共の福祉による制限を定めている。

その後、人権の現代的展開として、一方では、産業や科学技術の急速な発展にともなう情報化社会の進展や公害・環境問題の深刻化など、日本国憲法制定時には予想ができなかったような問題に対処するために、^④プライバシーの権利、^⑤知る権利、環境権、^⑥平和的生存権などの **F** の保障が問題になってきている。また他方では、^⑦人権の国際化ないし国際的人権保障という観点から、1948 年の世界人権宣言、1966 年の **G** (日

本は 1976 年に批准), 1979 年の女性差別撤廃条約(日本は 1985 年に批准), などが注目されるところとなっている。

[1] A ～ G にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

[2] 下線部①に関して, フランス人権宣言第 2 条は, 「あらゆる政治的団結の目的は, 人の消滅することのない イ を保全することである。これらの権利は, 自由, 所有権, 安全および圧政への抵抗である」と定めている。

イ にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

[3] 下線部②に関して, ワイマール憲法第 151 条 1 項は, 「経済生活の秩序は, すべての者に ロ たるに値する生活を保障する目的をもつ正義の原則に適合しなければならない。この限界内で, 個人の経済的自由は確保されなければならない」と定めている。

ロ にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

[4] 下線部③に関して, 基本的人権の保障, 平和主義とならぶ日本国憲法の三大原理の名称は何というか。

[5] 下線部④に関して, プライバシーの権利が日本国憲法第 13 条に根拠づけられる人権であることを裁判所がはじめて認めた事件は何というか。

[6] 下線部⑤に関して, 知る権利を確立するために, これを具体化した法律の名称は何というか。

[7] 下線部⑥に関して, 同盟関係にある他国への武力攻撃に対してもそれを自国への攻撃とみなして反撃する権利の名称は何というか。

[8] 下線部⑦に関して, 従来はもっぱら保護の対象としてとらえられてきた 18 歳未満の者を, 表現の自由, 思想・良心の自由, 宗教の自由などの権利の主体としてとらえなおした条約の名称は何というか。

【15】 2011 立命館大学 2/7, 特定科目重視 3 教科方式

社会は, さまざまな考えや意見をもつ人々から成り立っているが, これらの人々が共存していくためには, 構成員間の利害対立が調整され, 紛争が解決され, 一定の秩序が維持されていなければならない。このような活動が広い意味での政治であるが, これには強制力をもって政策を実行する政治権力を必要とする。こうした政治権力の成り立ちに関し, 民主政治の基礎となる諸原理を生み出した思想が, ①ホッブス, ロック, ②ルソーなどによって唱えられた社会契約説である。

社会契約説のもっとも重要な特徴は, 自由で平等な諸 A が相互に契約を結ぶことによって国家や政治権力を「つくりだした」とする点にある。この考え方に従えば, 社会契約に参加する人民が憲法を制定する憲法制定権をもつことになる。しかし, 人民の意思に基づいて憲法が制定され, 権力が組織されるとしても, 一人の人間なり, 一つの機関に権力が集中すれば, 権力が濫用されて人権の保障がないがしろにされるという危険がある。そこで, 権力の担い手たちの権力行使を枠づけるために考えられたのが, 権力分立の原理である。

権力分立の原理は, もともとは, ③絶対君主の手に集中していた包括的な支配権のうち, とりわけ立法権を ④国民代表機関である議会に委ねるために発達してきた考え方である。そのため, ロックは, 国家の権力を立法権と B ・外交権(同盟権)に分けて立法権優位の二権分立論を唱え, そこでは司法権は分立の対象となる権力とは考えられていなかった。これに対して, C は, これをさらに発展させて, 国家の権力を立法, 行政, 司法の三つに分け, それぞれを異なる機関で運用させ, 相互の D と E をはかる三権分立論を説いた。

権力分立の原理や人権保障との関係で問題となるものに, ⑤「法の支配」の原理がある。これは, 絶対君主などの F に対置されるもので, 統治が法に従って行われるだけではなく, 統治者といえども法を勝手に変えることができないという考え方を指す。⑥13 世紀イギリスの法律家 G は, 「国王といえども神と法の下にある」と述べたが, 今日では, ⑦「法の支配」は, 統治者が侵すことのできない不可侵の法や権利があるこ

とを示す重要な原理として、世界各国に広まっている。

- [1] A ～ G にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。
- [2] 下線部①に関して、ホブズは、その著書『リヴァイアサン』(1651 年)において、 イ は万人の万人のための闘争状態にあり、この争いを解決するために人々は権力を国家に委譲し、自然権をも絶対的権力に譲渡してその命令に従う、と説いた。
 イ にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。
- [3] 下線部②に関して、人民主権論を展開したルソーによれば、その著書『社会契約論』(1762 年)において、主権は全人民の参加によって行使されるが、それは、全人民の共同の利益を追求する ロ に基づくものであるとし、 ロ が形成されてからは人民はそれに服従しなければならない、とされている。
 ロ にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。
- [4] 下線部③に関して、絶対君主制を支える理論で、君主の支配権は神から与えられたものであり、その権力は法に拘束されない、とする考えは何というか。
- [5] 下線部④に関して、議会は、憲法上も政治の実際においても、きわめて重要な地位を占めている。日本国憲法上、国会の重要な三つの地位として、国民の代表機関、国権の最高機関と並んで与えられている地位は何というか。
- [6] 下線部⑤に関して、ドイツで発達した考え方で、権力者の恣意を排除する点では「法の支配」と共通する部分があるが、もっぱら権力の行使が法の定める形式や手続に即して行われているかどうかを問題にする原理は何というか。
- [7] 下線部⑥に関して、1215 年、イギリスのジョン王の専制支配に抗議した貴族が、国王に対して、不当な逮捕・拘禁の制限や正規の裁判手続きの保障などの特権を認めさせ、中世における「法の支配」を宣言したものと評せられている文書は何というか。
- [8] 下線部⑦に関して、国会や内閣の行為が憲法に違反していないかどうかを、裁判所が具体的事件との関係で審査する権限は何というか。

【16】2010 立命館大学 2/1, 文系 A 方式

民主政治は、人民の、人民による、人民のための政治である。この有名なリンカーンの言葉は 1863 年に南北戦争の激戦地 A でなされた演説の一部である。社会や国家は人民の自由や権利を守るために人民によって作られたものであるとの考えは、それ以前に啓蒙思想家により社会契約説として展開されていた。社会契約そのものは虚構であるとしても、国家がそのようなものであるべきだという理念は、今日の政治でも妥当する。民主政治の基本原理には B 制と C 制がある。政治単位が大きくなると、その政治単位には議会を通した後者の C 制がなじむこととなる。このようなものを D 主義という。

日本国憲法も「日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し」(前文)として、 D 主義を採用している。国会議員は選挙区ごとに選出されるが、その選挙区の住民の代表ではなく、「 E」の代表(第 43 条第 1 項)とされている。したがって、国家予算を利用して一地方へ利益誘導し、選挙区住民の歓心を買う行為などは、国会議員の本分に反することなのである。

日本国憲法は、「国会は、 F の最高機関であつて、①国の唯一の立法機関である」(第 41 条)と規定する。これは、強大な国家権力が濫用されて国民の自由や権利が侵害されないよう立法、 G、司法の相互抑制・均衡をはかる権力分立制を採用しつつも、国民代表議会が民主政治において果たすべき役割の重要性を示すものである。両議院に認められている②国政調査権(第 62 条)は、国会がその役割を十全に果たすうえできわめて重要な権限である。

国会議員は選挙によって選ばれる。その選挙制度は国民の意思を正しく反映するものでなければならない。

日本国憲法は、身分や教育、財産などによって投票の価値に差をつけない **H** (第 14 条, 第 44 条), ③成年者による普通選挙(第 15 条第 3 項)および選挙における **I** 投票(第 15 条第 4 項)を保障している。

[1] **A** ～ **I** にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

[2] 下線部①に関して、次の文章の **イ** ～ **ハ** にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

「唯一の立法機関」であるという条文には、国会中心立法の原則と国会単独立法の原則の 2 つが定められているが、憲法がそれらの例外として認めているものがある。「国会中心立法の原則」の例外としては、各議院や最高裁判所がそれぞれ内部規律などについて定める **イ** や内閣の定める **ロ** がある。「国会単独立法の原則」の例外としては、「一の地方公共団体のみに適用される **ハ**」(第 95 条)がある。これについては、その団体の住民の投票においてその過半数の同意を得なければ、国会は制定できないとされている。

[3] 下線部②に関して、この調査権の行使に対し出頭した証人が偽証した場合、最高 10 年の懲役に処するといった厳しい制裁を規定している法律を一般に何というか。**漢字 5 字**で答えよ。

[4] 下線部③に関して、次の文章の **ニ**, **ホ** にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。

財産や納税額が一定以上の者にのみ選挙権を認める制度を **ニ** 制という。それを克服して普通選挙制が日本で導入されたのは 1925 年であるが、それは満 25 歳以上の男子に選挙権を認めるものであるにすぎなかった。日本国憲法は「成年者による」とすることによってその不十分さを克服した。ここにおいて、選挙権の **ホ** 平等が憲法でも保障されるにいたった。

【17】 2009 早稲田大学 2/15, センター利用・一般 法

次の文を読んで、あとの問いに答えよ。

国家をどのような存在と理解するかについては、さまざまな考え方がある。たとえば、無政府主義者は、国家が存在しない方が幸せな生活を送ることができると考え、国家の正当性を否定する。彼らにとって、税金の徴収は強盗か詐欺に他ならず、銃を使う暴力団員と警察官の行為に違いはないので、国家に個人の自由や財産、時には生命までもを奪う権限を与えることは誤っているというのである。しかし、多くの人々は、今日でも国家の存在を肯定し、受け入れているようにみえる。それはなぜなのだろうか。

日本では **A** によりはじめて紹介された **B** 論によれば、国家のない状態で生じる不都合を解消するために **B** が行われたとされる。この場合、国家の正当性は、いかなる不都合が存在し、 **B** がそれをどのように解消したかにかかっていることになる。

C は『**D**』で、この点について、人々は **①** を終わらせるために自由を放棄したと ⁽¹⁾説明した。そうすることで、主権者は人々の生命や財産を守ることができるというのである。これに対し、**E** は『**F**』で国家の正当性を、次のように説明した。人々は **②** であるから、⁽²⁾警察や外交、国防等を提供することはないので、国家がそれらを担わなければ、人々が生来的に有している生命や財産を守ることとはできなくなる。それが国家の存在理由だというのである。この立場からは、⁽³⁾国家の権限は **③** 認められることになる。

このような考え方は、**G** の福祉は **H** の自由な行動に委ねていれば自ずと調整されるので、国家の役割は前記役割に限定されとする考え方に結実した。しかし、社会経済が複雑化すると、**④** が機能不全を起こすことが多くなり、国家の役割は個人の権利や利益を保障するために、⁽⁴⁾次第に拡大していく。今日では、所得の再分配や景気変動に対する政策的調整など、国家の役割は外交や警察・国防に限定されなくなってきた。それに対応して、憲法上も **⑤** を保障するなど、近代初期とは異なる対応がなされてきた。もっとも今日のように **⑥** した社会では、一国で対応できることには限界があるので、⁽⁵⁾国家の役割を縮小し、近代社会の原則に回帰すべきであるという主張もある。

問1 ～に入る適当な語句を、所定欄に記入せよ。

問2 ～に入れるべき語句(a から r)の組み合わせとして正しいものの番号を、所定欄にマークせよ。

- a 大幅に b 市場 c 平和的共存 d 利己的な存在 e 規制
f 万人の万人に対する戦争状態 g 自然状態 h 必要な限度で i ローカル化
j 神によって k グローバル化 l 社会主義 m 自己決定権 n 自由放任主義
o 生存権 p 相互依存的な存在 q 最大限 r 貧困化
- 1 ①g－②c－③j－④e－⑤m－⑥i 2 ①g－②d－③q－④c－⑤o－⑥r
3 ①f－②p－③h－④e－⑤o－⑥i 4 ①f－②d－③h－④b－⑤o－⑥k
5 ①f－②p－③q－④b－⑤m－⑥k

問3 下線部(1)のように説明したのはなぜか。以下の選択肢のうち1つを選び、所定欄にマークせよ。

- 1 個人の自由を否定すると、国家以前に存在した不都合を解消できないから。
2 個人の自由を認めると、国家以前に存在した不都合が解消されないから。
3 個人の自由を最小限度にすると、国家以前に存在した不都合を解消できるから。
4 個人の自由を最大限に保障すると、国家以前に存在した不都合を解消できるから。
5 個人の自由を否定すると、国家以前に存在した不都合が極大化されるから。

問4 下線部(2)のような業務を、通常何と呼ぶか。所定欄に記入せよ。

問5 下線部(3)のような考え方を、通常何と呼ぶか。所定欄に記入せよ。

問6 下線部(4)のように役割を拡大した国家を、通常何と呼ぶか。所定欄に記入せよ。

問7 下線部(5)のような主張に基づく政策は、競争促進効果を持つといわれる。ところが、新聞報道等によると、業務の性格上、歩合制の給与体系を基本とする職種では、その効果が、労働者の生活に悪影響を与えることが指摘されている。その職種の具体例を、所定欄に1つ記入せよ。

【18】2009 早稲田大学 2/22 社会科

絶対主義への対抗としておこり、近代民主政治の基礎を築いた17世紀以降の市民革命は、(A)自然法・自然権の思想や(B)社会契約論をその理論的根拠の一部としていた。近代民主政治は、国民主権と議会政治、基本的人権の保障、法の支配や法治主義、(C)権力分立論といった諸原理を組み替え、展開していった。このうち権力分立の思想は、いわゆる三権分立だけでなく、地方分権、行政委員会制度、三審制など多方面で現代国家に採用されているが、(D)アメリカ合衆国、(E)イギリス、(F)ドイツなどの国家ごとに色合いの相違が見受けられる。さらに権力分立の思想は、(G)欧州連合のような地域統合組織や(H)国際連合に代表される国際機構のうちにも、たとえば欧州連合内の行政権限分担における委譲の原則を示す「補完性の原理」などのかたちで、取り入れられている。

権力分立原理が示唆する統治の権限配分の問題は、経済的グローバリゼーションが進展する現代世界における国家の役割の再考をもた促している。一国内で政府がどこまで市民社会や経済活動に介入するか、介入すべきか、を指標とした従来の国家分類——最小国家、介入国家、集産主義国家など——が不十分なものであるという主張がなされるようになり、こうした従来の国家観に代わって、近代国民国家を(I)世界貿易機関(WTO)や多国籍企業などと並立する統治(ガバナンス)の一形態とみなしながら、経済活動の自由や発展をどの程度促進するかで国家を評価する動きも見られるようになっている。

問1 下線部(A)に関し、「われわれはこれらの諸真理を自明と考える、すべての人間は平等につくられていること(We hold these truths to be self-evident, that all men are created equal)」とうたう文書はどれか。最も適切なものを、ア～オから1つ選び、その記号をマークせよ。

ア アメリカ独立宣言 イ イギリス人身保護法

ウ イギリス権利章典 エ バージニア権利章典 オ イギリス権利請願

問2 下線部(B)に関し、社会契約をめぐるルソーの著作からの引用を、ア～オから1つ選び、その記号をマークせよ。

ア 「自然状態では、各人が他人による侵害を処罰する権利をもつが、これが不規則で無定見に行使されることによって人びとはさまざまな不都合にさらされるために、彼らは、彼ら一人一人がもっていた処罰権力をすすんで放棄し、その権力が、自分たちの間でそのために任命された者によってのみ、行使されるようにするのである。」

イ 「このような能力のある共通の権力を樹立するための唯一の道は、彼らのすべての権力と強さとを、一人の人間に与え、または、多数意見によってすべての意志を一つの意志とすることができるような、人びとの一つの合議体に与えることである。」

ウ 「共同の力をあげて、各構成員の身体と財産を防御し、保護する結合形態を発見すること。この結合形態によって各構成員は全体に結合するが、しかし自分自身にしか服従することなく、結合前と同様に自由である。」

エ 「人びとがみずからを一つの国家へと構成する手続きは、根源的契約である。根源的契約とはこの手続きの理念にすぎないが、われわれはこの理念の見地に立たなければ、国家の正当性について考えることはできない。」

オ 「もし二人の人間が一致して力を合わせるなら、二人はともども、その単独である場合よりも一層多くをなしえ、したがってまたともども一層多くの権利を自然に対してもつ。そしてますます多くの人びとがこういう仕方で親密関係を結ぶにしたがって、ますます多くの権利をすべての人びとはともどもにもつようになる。」

問3 下線部(C)に関し、権力分立論をめぐる記述として最も適切なものを、ア～オから1つ選び、その記号をマークせよ。

ア 権力分立論は、異なる三つの政体を混合した混合政体が最善であるという主張のかたちで、古代ギリシアのソクラテスのうちにも見られる。

イ ロックは、『市民政府二論』において、立法権と執行権を区別したが、外交権を意味する連合権力を立法権に含めた。

ウ モンテスキューは、『法の精神』において、自国フランスの政体こそ三権分立の理想的モデルであると主張した。

エ アメリカ合衆国の判例法において、裁判所の違憲立法審査権が確立されるきっかけとなった事件は、「マーベリー対マディソン事件」である。

オ J. S. ミルは、『代議制統治論』において、貴族主義的な第二院の存在価値を重視し、こうした意味での第二院が「多数者の専制」を中和すると主張した。

問4 下線部(D)に関し、アメリカ合衆国の政治制度について最も不適切な記述を、ア～オから1つ選び、その記号をマークせよ。

ア 大統領は、軍の総指揮官であると同時に、大使その他の外交使節や連邦最高裁判所裁判官の任命権をもつ。

イ 大統領は、上院の助言と承認を得て、条約を締結する権限を有する。

ウ 憲法修正第22条により、大統領の三選は禁止されている。

エ 上院議員は各州より2名ずつ選出され、その任期は4年である。

オ 大統領によって拒否された法案も、上下院で3分の2の多数で再議決されれば、成立する。

問 5 下線部(E)に関し、イギリスの政治制度について最も不適切な記述を、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 国王は「君臨すれども統治せず」の伝統は、ジョージ 1 世以降の責任内閣制の発達につれて確立したとされる。
- イ 司法権は下院の権限に属し、下院に違憲立法審査権がある。
- ウ 議会法は、下院を 3 回通過した法案と予算に上院が反対できないことを規定している。
- エ 下院議員の選挙権は 18 歳以上であり、議員の任期は 5 年である。
- オ 17 世紀後半のトーリー(保守党)とホイッグ(自由党)が二大政党制のルーツであるが、ホイッグにかわって現在は労働党が二大政党の一翼を担っている。

問 6 下線部(F)に関し、ドイツの政治制度について最も不適切な記述を、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 任期 5 年の連邦大統領は内閣を構成せず、議会によって選ばれる連邦首相が内閣をリードする。
- イ 議会は連邦議会と連邦参議院の二院からなるが、連邦議会議員の任期は 4 年である。
- ウ 倒閣のみを目的とした内閣不信任案を避けるため、新首相候補を議会が同時選出する建設的不信任制度を採用している。
- エ 連邦憲法裁判所のすべての構成員は連邦参議院から選出される。
- オ 連邦憲法裁判所のほかに、連邦通常裁判所、連邦行政裁判所などが存在している。

問 7 ドイツの連邦議会選挙においては、一定の得票を超えない政党には議席を割り振らない原則があるが、その基準は何%か。ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 2% イ 3% ウ 5% エ 6% オ 8%

問 8 下線部(G)に関し、欧州連合の東方拡大を準備するために 2001 年に調印された条約名を、所定欄に、カタカナで記入せよ。

問 9 下線部(H)に関し、国連の司法機関である国際司法裁判所が置かれている都市名を、所定欄に、カタカナで記入せよ。

問 10 下線部(I)に関し、最も不適切な記述を、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア ウルグアイラウンドでは、農業分野の数量制限の関税化と自由化が取り決められ、知的所有権の保護も取り上げられた。
- イ 1994 年に採択されたセーフガード協定では、一時的な関税引き上げや輸入数量制限のルールを詳細に定めた。
- ウ GATT とは異なり、WTO は紛争解決機関を有する国際機構である。
- エ WTO の附属協定の一つである TRIPS 協定は、WTO 加盟国に最恵国待遇の付与などを義務づけている。
- オ 紛争処理については、対抗措置の承認方式として、WTO は、全会一致の承認を要するコンセンサス方式を採用している。

【1】 2011 学習院大学 2/6 経済

問1 A 自由 B フセイン C 民主集中 D 権利請願 E 名誉革命 問2 d 問3 d
問4 c 問5 マグナ・カルタ 問6 d 問7 a

【2】 2011 学習院大学 2/7 法

問1 A コモン・ロー B エドワード・コーク 問2 マキャヴェリ 問3 b, d
問4 D 欧州石炭鉄鋼共同体 [ECSC] E 単一欧州 F リスボン G ギリシャ 問5 d 問6 a

【3】 2011 関西大学 2/4, 学部個別日程(3教科型) 外国語 社会安全 商 政策創造 文

問(A) 1 (タ) 2 (ツ) 3 (ト) 4 (カ) 5 (ウ) 6 (チ) 7 (テ) 8 (ケ)
9 (セ) 10 (ナ) 問(B) a (ク) b (キ) c (エ) 問(C) (ウ) 問(D) (エ)

【4】 2011 西南学院大学 2/9, F日程 経済 国際文化 商 神 人間科 文 法

問1 ア 12 イ 14 ウ 21 エ 22 オ 19 問2 カ 36 キ 31 ク 26 ケ 28 コ 27
問3 近代民主政治は国民主権をその原則とし、間接民主制においては全ての国民が選挙における投票
または立候補という形で政治参加ができるが、選挙によって選ばれた人々は国民の代表として公益に
適う政治をすべきである。「人民の、人民による、人民のための政治」とは以上のことを象徴する言
葉である。

【5】 2011 摂南大学 1/25, A C・A日程 外国語 経営 経済 法

問1 A (g) B (d) C (h) D (f) 問2 ア (e) イ (h) ウ (d) エ (g)
問3 (d) 問4 (c) 問5 (b) 問6 (d)

【6】 2010 中央大学 2/9, 統一入試 経済 商 総合政策 法

問1 (カ) 問2 (オ) 問3 (エ) 問4 (エ) 問5 (イ) 問6 (エ) 問7 (カ) 問8 (イ)
問9 (イ) 問10 (ウ) 問11 E (イ) F (ア) G (エ)

【7】 2009 中央大学 2/12, 一般 法

問1 a. 1 b. 2 c. 1 d. 1 e. 2
問2 天皇は、すべて内閣の助言と承認に基づいて国事行為を行い、内閣がその責任を負う。また、国
政に関する機能は持たない。
問3 アパルトヘイト 問4 1 ボーダン [ボダン] 2 ローマ教皇 3 社会契約
4 一般意志 [一般意思] 5 フランス人権宣言 [人および市民の権利宣言]
問5 (1) グロチウス [グロティウス] (2) e 問6 d 問7 c

【8】 2009 東洋大学 2/8, A・A①・C・D方式

問1 A ② B ① C ⑤ D ⑤ E ② F ③
問2 ① 問3 ② 問4 ④ 問5 ③ 問6 ① 問7 ① 問8 ④

【9】 2009 東洋大学 2/8, A・A①・C・D方式

問1 ① 問2 ④ 問3 ③ 問4 ア ⑧ イ ⑥ ウ ①
問5 ⑤ 問6 ③ 問7 ① 問8 ② 問9 ③ 問10 ①

【10】 2011 法政大学 2/7, A方式・A方式(I日程) 人間環境 経営 文一昼 文一夜

問1 A イ B ア 問2 ウ 問3 イ 問4 a ウ b イ c ア d エ
問5 エ 問6 エ 問7 イ 問8 イ

【11】 2009 法政大学 2/7, A方式(I日程) 経営 文

問1 c 問2 b 問3 c 問4 d 問5 a 問6 b 問7 a, e
問8 (1) d (2) e

【12】 2011 明治大学 2/5, 全学部統一

設問 1 B 設問 2 D 設問 3 B 設問 4 D 設問 5 A 設問 6 C 設問 7 B 設問 8 D
設問 9 D 設問 10 C

【13】 2009 明治大学 2/14, 一般 法

問 1 A ホッブズ B 自然 C 抵抗 [革命] D ワイマール (ドイツ共和国)
E 国際人権条約 F 永久

問 2 自由で平等で平和な理想的状態である自然状態を実現するため、人民主権により、一般意思に基づく社会契約に従った直接民主政をとる点。問 3 子どもの権利条約 問 4 公共の福祉

【14】 2011 立命館大学 2/4, 特定科目重視 3 教科方式・文系 A 方式

[1] A 権利 B 権力 C 国家 D 職業選択 E 労働者 F 新しい人権 G 国際人権規約
[2] 自然的な諸権利 [3] 人間 [4] 国民主権 [5] 『宴のあと』事件
[6] 情報公開法 [7] 集団的自衛権 [8] 子どもの権利条約

【15】 2011 立命館大学 2/7, 特定科目重視 3 教科方式

[1] A 個人 B 執行権 C モンテスキュー D 抑制 E 均衡 F 人の支配 G ブラクトン
[2] 自然状態 [3] 一般意志 [一般意思] [4] 王権神授説 [5] 立法機関
[6] 法治主義 [7] マグナ・カルタ [大憲章] [8] 違憲立法審査権

【16】 2010 立命館大学 2/1, 文系 A 方式

[1] A ゲティスバーグ B 直接民主 C 間接民主 D 議会制 [代表] 民主 E 全国民
F 国権 G 行政 H 平等選挙 I 秘密 [2] イ 規則 ロ 政令 ハ 特別法
[3] 議院証言法 [4] ニ 制限選挙 ホ 男女

【17】 2009 早稲田大学 2/15, センター利用・一般 法

問 1 A 中江兆民 B 社会契約 C ホッブズ D リヴァイアサン E ロック
F 市民政府二論 [統治論] G 公共 H 個人 問 2 4 問 3 2
問 4 公共財 [公共サービス] 問 5 夜警国家観 問 6 福祉国家 問 7 タクシー運転手

【18】 2009 早稲田大学 2/22 社会科

問 1 ア 問 2 ウ 問 3 エ 問 4 エ 問 5 イ 問 6 エ 問 7 ウ 問 8 ニース条約
問 9 ハーグ 問 10 オ